

平成27年度

# 業務概要



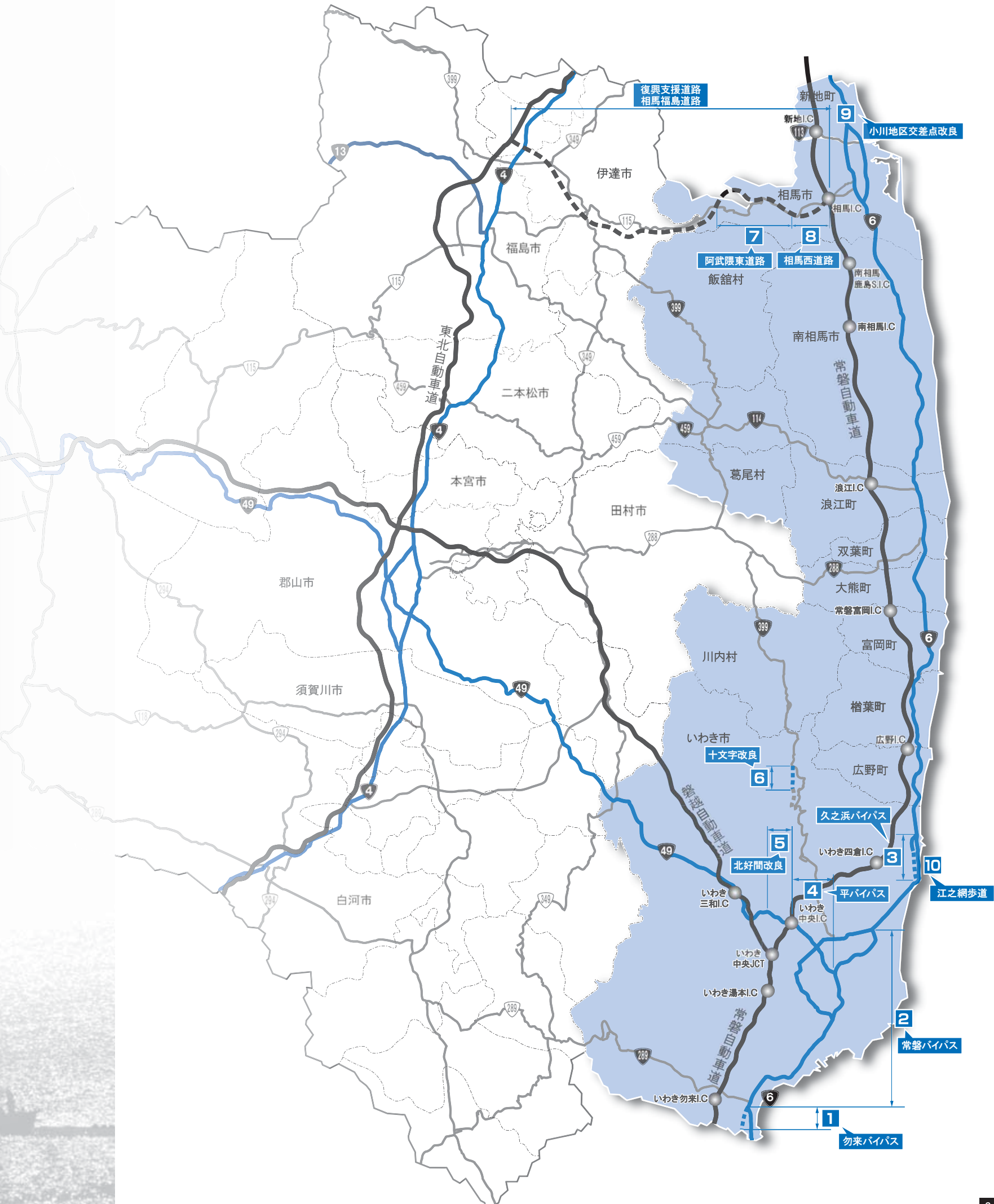
国土交通省 東北地方整備局  
磐城国道事務所

# いきいきと 安心して暮らせる 浜通りのために

磐城国道事務所のみちづくりのテーマは、  
よりいきいきと暮らせる浜通りの実現に向け、安全・安心の  
確保をベースとしつつ、暮らしやすさや特色ある地場の観光、  
産業などの高い発展可能性を生かした地域づくりの推進や  
エリアを越えた広域交流、地域連携の支援です。  
そのため、地域の皆さまの声をお聞きしながら、  
「真に必要な道路整備」にともに取り組みまいります。

## CONTENTS

|                          |       |
|--------------------------|-------|
| 1. みちづくりの基本方針            | 3～4   |
| 2. 復興支援道路                | 5～6   |
| 3. 主要な業務の概要              | 7～8   |
| 4. 管内の業務紹介               |       |
| ① 連携・交流を促進し、地域を活性化する道づくり | 9～16  |
| ② 安全な暮らしと命を守る道づくり        | 17    |
| ③ 快適で豊かな暮らしをもたらす道づくり     | 18    |
| ④ 日々の暮らしを支える道づくり         | 19～20 |
| 5. 道路管理の推進               | 21    |
| 6. 住民参加の推進               | 22    |
| 7. 復興への取組                | 23～24 |
| 8. 東日本大震災時の対応            | 25    |
| 9. 事業の整備効果               | 26    |
| 10. 情報提供の推進              | 27～28 |
| 11. 事務所のあゆみ・組織           | 29    |

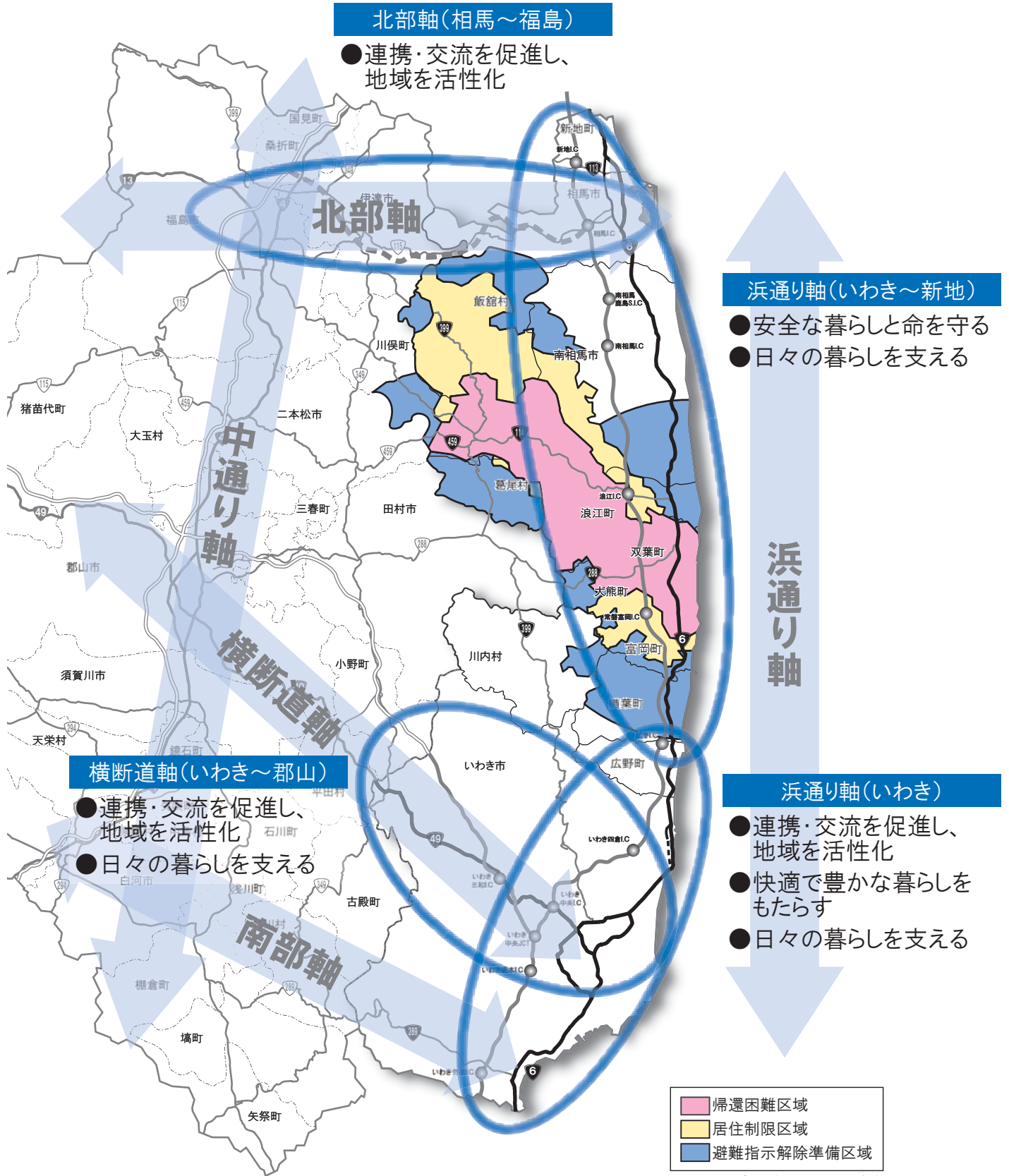




# 復興 東日本大震災 復旧から復興へ

浜通り地域は、南北に13市町村が連なり、生活圏中心都市が分散していますが、東日本大震災の影響により、避難を余儀なくされている地域があります。

磐城国道事務所では、福島県が策定した「ふくしま道づくりプラン」とも整合を図りながら、中通り地域との連携・交流を促進し、復興を支援するため、一般国道6号、49号、115号相馬福島道路及び399号十文字改良の道路整備を推進します。



平成26年10月1日時点

# みちづくりの基本方針

浜通りの特性を考慮した地域づくりを支援するみちづくりを進めています。

## ふくしまの道づくり

ふくしま道づくりプラン  
(震災計画対応版)<sup>※1</sup>

### ●活力

- (1) 広域的な連携・交流を支え  
県土の活力を高める道づくり
- (2) 地域間の連携・交流を支え  
地域力を高める道づくり
- (3) 都市・地域・まちづくりを  
支える道づくり

### ●安全

- (4) 安全に安心して暮らせる  
道づくり
- (5) 雪や寒さから  
暮らしを守る道づくり

### ●管理

- (6) 既存施設の長寿命化と  
適切な維持管理による道づくり

### ●暮らし

- (7) 人にやさしく、快適な環境  
形成のための道づくり

### ●環境

- (8) 自然にやさしく、地域の  
歴史や伝統文化、風土に  
根差した道づくり

## 磐城国道事務所

### 5つの基本方針

福島県が策定した「ふくしま道づくりプラン」とも整合を図りながら、一般国道6号、49号、115号相馬福島道路及び399号十文字改良の道路整備を促進します。

### ●連携・交流を促進し、地域を活性化する道づくり

中通り地域との連携・交流を促進し、復興を支援するため、高規格道路（相馬福島道路）の整備及び高速道路ICや重要港湾とのアクセス強化を促進します。

- 1 勿来バイパス 2 常磐バイパス 3 久之浜バイパス
- 4 平バイパス 5 北好間改良 6 十文字改良
- 7 阿武隈東道路 8 相馬西道路

### ●安全な暮らしと命を守る道づくり

市街地の交差点での事故や片側1車線区間での無理な追越による事故が発生していることから、「事故ゼロプラン」に基づき、交差点改良等の交通事故対策を推進します。

- 9 小川地区交差点改良

### ●日々の暮らしを支える道づくり

橋梁やトンネルなどの道路構造物の長寿命化を図るため、計画的に補修・補強を推進します。

道路を安全に利用できるように、経常的に維持・修繕を実施し、一般国道6号・49号を管理します。

- 11 道路構造物の予防保全 12 道路管理

### ●快適で豊かな暮らしをもたらす道づくり

小学生児童等の歩行者や自転車利用者の安全を確保するため、自転車歩行者道の整備を推進します。

- 10 江之網歩道

### ●環境と調和した道づくり

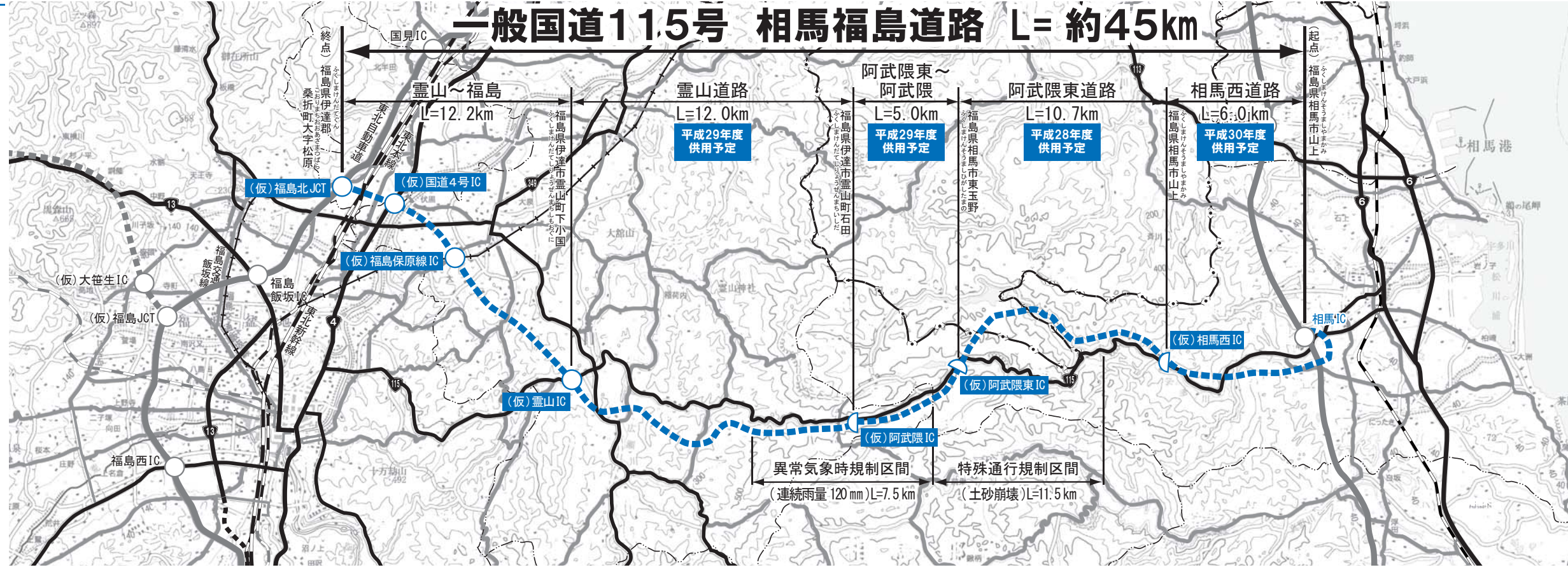
阿武隈東道路は、阿武隈の山里風景のなかに、あたたかもはじめから予定されていた道路のように、景観に配慮した整備を推進します。

※1「ふくしま道づくりプラン（震災計画対応版）」は、福島県の特性や地域ごとに開催した懇談会でのご意見等を踏まえ、新しい時代にふさわしい道づくりのあり方を示すために福島県が策定したものです。



# 復興支援道路

相馬福島道路は、常磐自動車道と東北自動車道を結ぶ約45kmの自動車専用道路（無料）であり、東日本大震災からの早期復興を図るリーディングプロジェクトとして位置づけられています。本道路が復興支援道路として整備されることにより、被災地と内陸部の連携が強化され、被災地の復興を支援することから、早期完成を目指して進めてまいります。



## 整備効果

- ### 1. 通勤時間が大幅に短縮 福島⇄相馬間が身近に！

  - はしご状の高速道路ネットワークを形成し、効率的な交通経路の選択可能になります。
- ### 2. 悪天候や災害時においても寸断させない信頼性を確保

  - 相馬市～福島市間の緊急輸送道路は国道115号のみであり、落石や豪雪等により寸断されています。
- ### 3. 救急医療の支援

  - 急カーブや急勾配の回避により患者への負担が軽減され、安全・安心や救急医療を支援します。
- ### 4. 地域経済を支援

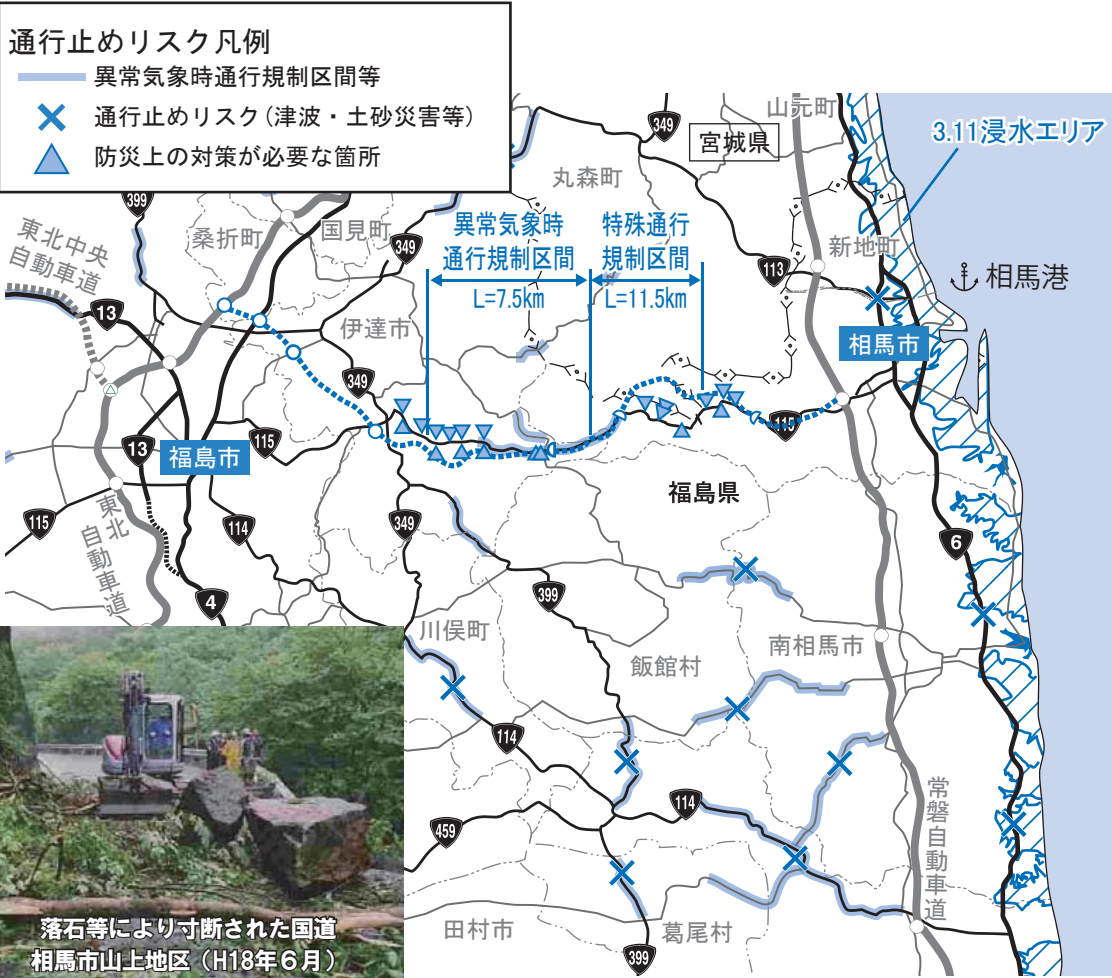
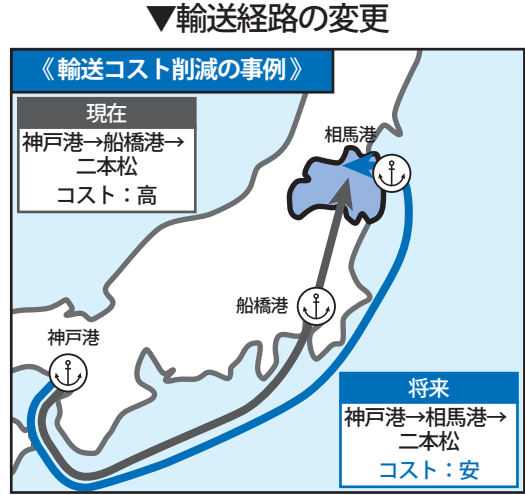
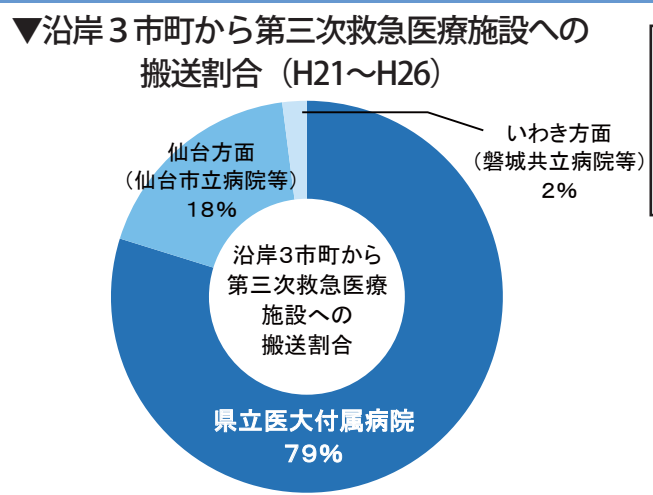
  - 相馬港を活用した輸送効率化を図り、企業活動の活性化を支援します。

福島飯坂IC ⇄ 相馬市役所間  
**76分 ⇒ 41分**  
 (35分短縮)

国道115号は、災害等による通行止めが頻発  
**(通行止14回/15年)**

沿岸地域 (相馬市役所) から 県立医大病院までの所要時間  
**80分 ⇒ 59分**

相馬港の活用により  
**2,000円/t** のコスト削減





# 連携・交流を促進し、地域を活性化する道づくり

## 1 一般国道6号 勿来バイパス

国道6号の茨城・福島県境における津波浸水区間の回避と渋滞緩和等を目的として、いわき市勿来町関田関山から同市勿来町四沢鍵田までの延長2.5kmの道路を整備します。



- 事業効果**
- 津波浸水区間の回避
  - 交通混雑の緩和  
(詳しくは9頁をご覧ください。)

## 2 一般国道6号 常磐バイパス

いわき市内の交通混雑の緩和と主要幹線道路機能の強化を目的として、いわき市勿来町四沢から同市平下神谷までの延長2.7kmを4車線に整備します。



- 事業効果**
- 小名浜港～いわきIC間の所要時間の短縮
  - いわき市南部～総合磐城共立病院(3次救急医療施設)までの所要時間の短縮
  - いわき市内の交通混雑の緩和・沿道環境の改善  
(詳しくは10頁をご覧ください。)

## 3 一般国道6号 久之浜バイパス

線形不良区間や狭いトンネルなどの道路構造上のボトルネックの解消と、主要幹線道路機能の強化を目的として、いわき市四倉町から同市久之浜町金ヶ沢までの延長6.0kmの道路を整備します。



- 事業効果**
- ボトルネックの解消による交通事故の減少
  - 越波被害による通行障害の解消
  - 久之浜地区の交通混雑の緩和・沿道環境の改善  
(詳しくは11頁をご覧ください。)

## 4 一般国道49号 平バイパス

いわき市内の交通混雑の緩和と主要幹線道路機能の強化を目的として、いわき市常磐上矢田町から同市好間町北好間までの延長7.7kmを4車線に整備します。



- 事業効果**
- いわき市北西部～総合磐城共立病院(3次救急医療施設)までの所要時間の短縮
  - いわき市内の交通混雑の緩和・沿道環境の改善  
(詳しくは12頁をご覧ください。)

## 5 一般国道49号 北好間改良

いわき中央IC入口交差点の渋滞緩和と、急勾配・急カーブの続く区間の交通事故の削減を目的として、いわき市好間町北好間に延長2.2kmの道路を整備します。



- 事業効果**
- 線形不良区間の解消による交通事故の減少
  - いわき市北西部～いわき中央IC間の所要時間の短縮
  - 北好間地区の交通混雑の緩和・沿道環境の改善  
(詳しくは13頁をご覧ください。)

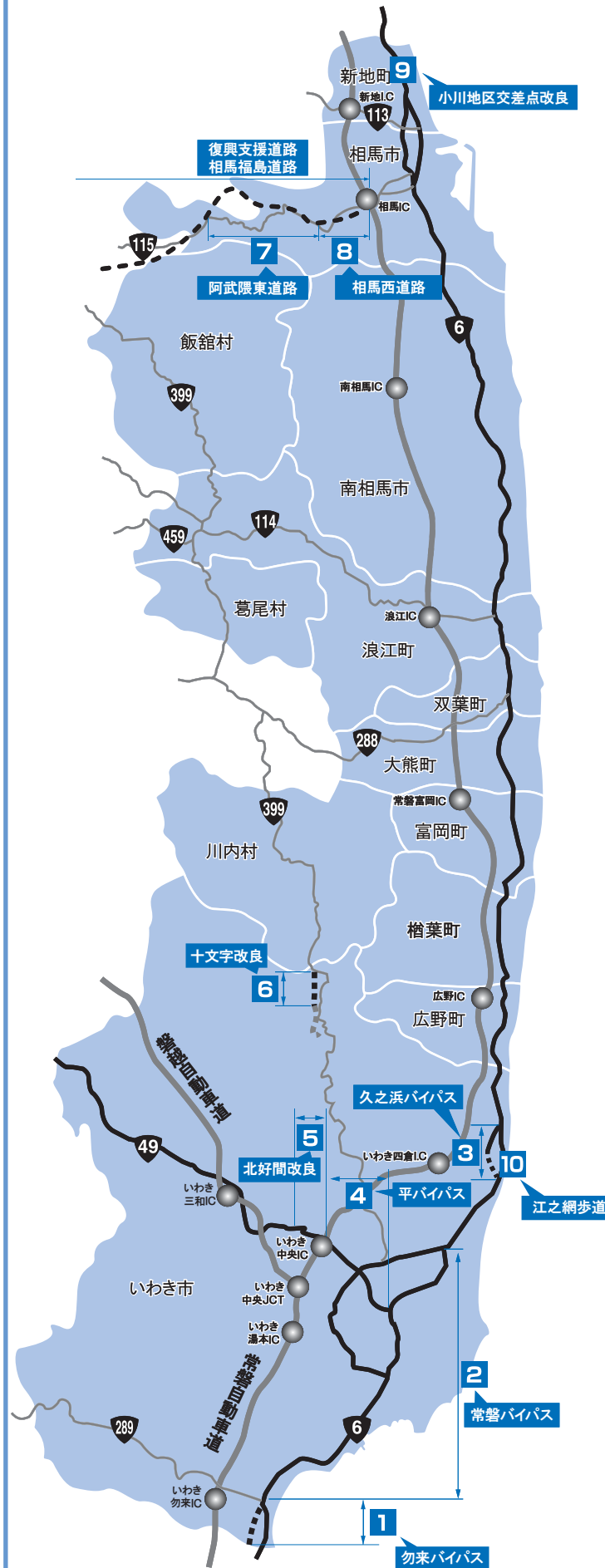
## 6 一般国道399号 十文字改良

事前通行規制区間や防災危険箇所、未改良区間の回避により、定時性や速達性の確保を目的として、いわき市小川町上小川に延長3.3km道路を整備します。



- 事業効果**
- 線形不良区間の解消
  - 事前通行規制区間の回避
  - 防災危険箇所の回避
  - 浜通り地域の交流促進  
(詳しくは14頁をご覧ください。)

### 主要な業務の概要



# 連携・交流を促進し、地域を活性化する道づくり

## 7 一般国道115号 相馬福島道路 阿武隈東道路

【復興支援道路】  
線形不良区間や通行規制区間の解消を目的として、相馬市山上から同市東玉野までの延長10.7kmの自動車専用道路を整備します。



- 事業効果**
- 線形不良区間の解消による交通事故の減少
  - 通行規制区間の解消による信頼性の向上
  - 安全性・速達性の向上による高次救急医療施設60分圏域の拡大  
(詳しくは15頁をご覧ください。)

## 8 一般国道115号 相馬福島道路 相馬西道路

【復興支援道路】  
相双地方から中通り地方へのアクセス向上を目的として、相馬市山上に延長6.0kmの自動車専用道路を整備します。



- 事業効果**
- 相双地方～中通り地方への所要時間の短縮
  - 安全性・速達性の向上による高次救急医療施設60分圏域の拡大  
(詳しくは16頁をご覧ください。)

### 安全な暮らしと命を守る道づくり

## 9 一般国道6号 小川地区交差点改良

右折車線のない交差点部は、右折待ち車両に直進車両が阻害され追突事故等が発生していることから、交通の円滑化と歩行者の安全確保を目的として、右折車線と歩道を整備します。



- 事業効果**
- 交通事故の減少
  - 歩行者の安全確保  
(詳しくは17頁をご覧ください。)

### 快適で豊かな暮らしをもたらす道づくり

## 10 一般国道6号 江之網歩道

狭い歩道が片側にしかなく、高潮時には越波被害も発生していることから、通行機能の確保と歩行者の安全確保を目的として、波返しと歩道を整備します。



- 事業効果**
- 歩行者の安全確保
  - 高潮時の越波被害の防止  
(詳しくは18頁をご覧ください。)

### 日々の暮らしを支える道づくり

## 11 道路構造物の予防保全

損傷が著しい橋梁やトンネルなどの道路構造物について、定期的な点検と計画的な補修・補強を実施することで構造物の長寿命化を推進します。



- 事業効果**
- 主要幹線道路としての安全性・信頼性の向上  
(詳しくは19頁をご覧ください。)

## 12 道路管理

パトロールカーや徒歩により道路の巡回を行い、道路を安全に利用できるように経常的な維持や道路施設の修繕を実施します。



- 事業効果**
- 主要幹線道路としての安全性・信頼性の向上  
(詳しくは20頁をご覧ください。)



# 連携・交流を促進し、地域を活性化する道づくり

O U T L I N E O F P R O J E C T

## 1 一般国道6号 なこそ 勿来バイパス

茨城・福島県境における津波浸水区間の回避と渋滞緩和等を目的として、茨城県北茨城市関本町関本中から福島県いわき市勿来町四沢鍵田までの延長4.4kmのうち、福島県内のいわき市勿来町関田関山から同市勿来町四沢鍵田までの延長2.5kmの道路を整備します。

### 現在の問題

#### 茨城・福島県境の津波浸水

- 平成23年3月11日の東日本大震災において津波浸水により通行止めが発生し、主要幹線道路としての信頼性の低下が問題となっています。

#### 茨城・福島県境の交通混雑

- 茨城・福島県境付近の交通容量が不足し、慢性的な交通渋滞が問題となっています。

### 平成27年度 実施内容

#### 調査設計等の推進

- 路線測量等を推進します。

### 事業効果 (予測)

#### 主要幹線道路としての安全性・信頼性の向上

- 津波浸水等の災害リスクを回避するネットワークが確保できます。

#### 観光地再生

- 渋滞の緩和、アクセス改善により、未だ回復途上にある茨城・福島県境沿岸地域の観光地再生が期待されます。

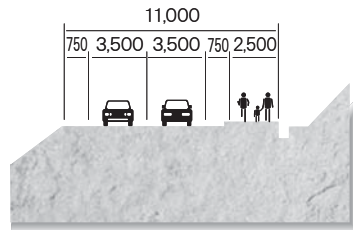
### 完成予定

#### 事業着手後、概ね10年程度を目指します。

(完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定)

### 事業経緯

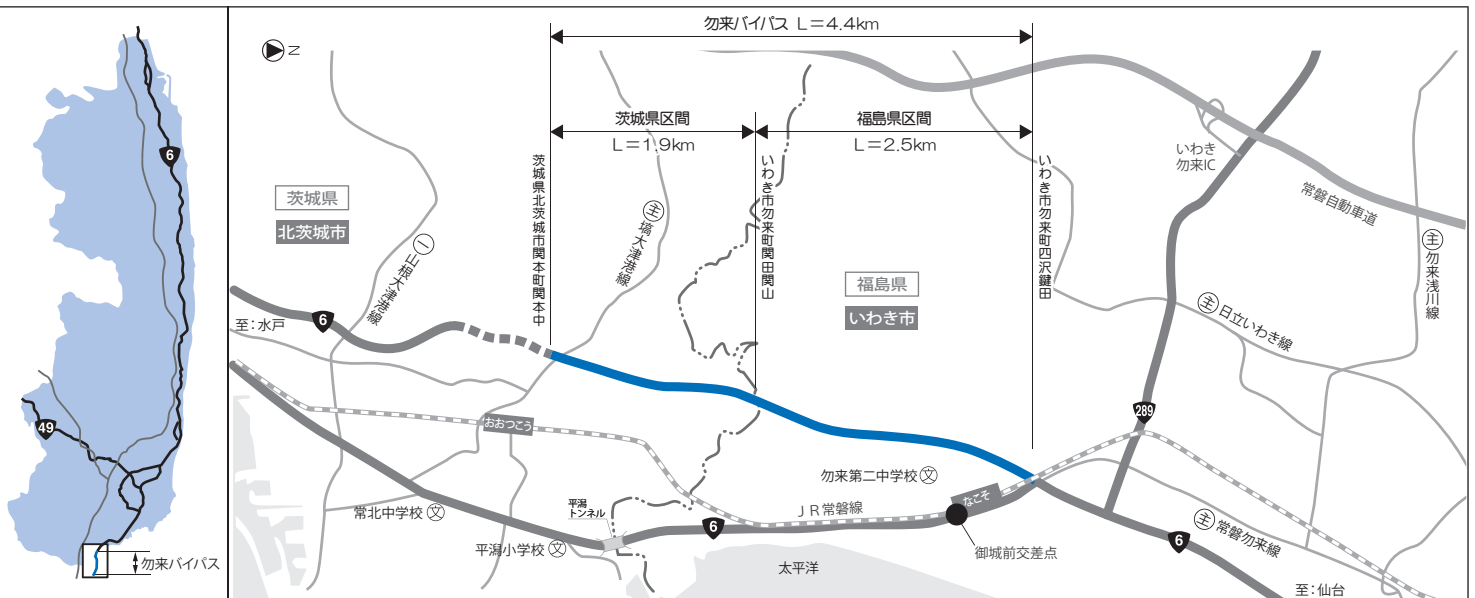
平成 27 年度 事業着手



▲津波浸水状況



▲交通渋滞状況



# 連携・交流を促進し、地域を活性化する道づくり

O U T L I N E O F P R O J E C T

## 2 一般国道6号 常磐バイパス

●いわきサンシャインロード

いわき市内の交通混雑の緩和と主要幹線道路機能の強化を目的として、いわき市勿来町四沢から同市平下神谷までの延長27.7kmを4車線に整備します。

### 現在の問題

#### いわき市街地の交通混雑

・いわき市街地の交通混雑がひどく、沿道環境の改善が必要です。平成12年3月に全線暫定2車線で供用しましたが、その後も主要箇所での渋滞が問題となっています。

### 平成27年度 実施内容

#### 4車線化工事の推進

・橋梁工事と改良舗装工事を推進します。

### 事業効果 (予測)

#### アクセス性向上

・交通渋滞の緩和により、勿来地区から平地区まで所要時間が49分→34分に短縮されます。(3次救急医療施設である磐城共立病院へのアクセスも向上)  
 ・物流、観光拠点である小名浜港周辺から常磐自動車道いわきICまでの所要時間が22分→約18分に短縮されます。

※事業効果(予測)は、平成20年度当初を現況とし、平成29年度全線4車線供用後の効果を予測したものです。

### 供用予定 (4車線化)

平成27年度供用 いわき市錦町雷～佐糠町碓田 (L=2.8km)

平成29年度供用 いわき市勿来町四沢～錦町雷 (L=0.8km)

平成29年度供用 いわき市平下荒川～平下神谷 (L=6.0km)

※供用予定については、事業進捗等により今後、変更する場合があります。

### 事業経緯

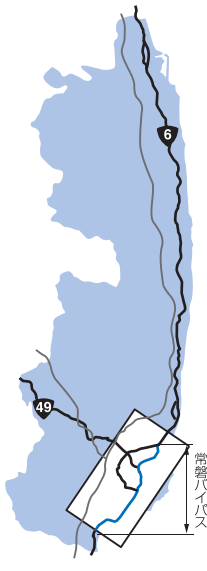
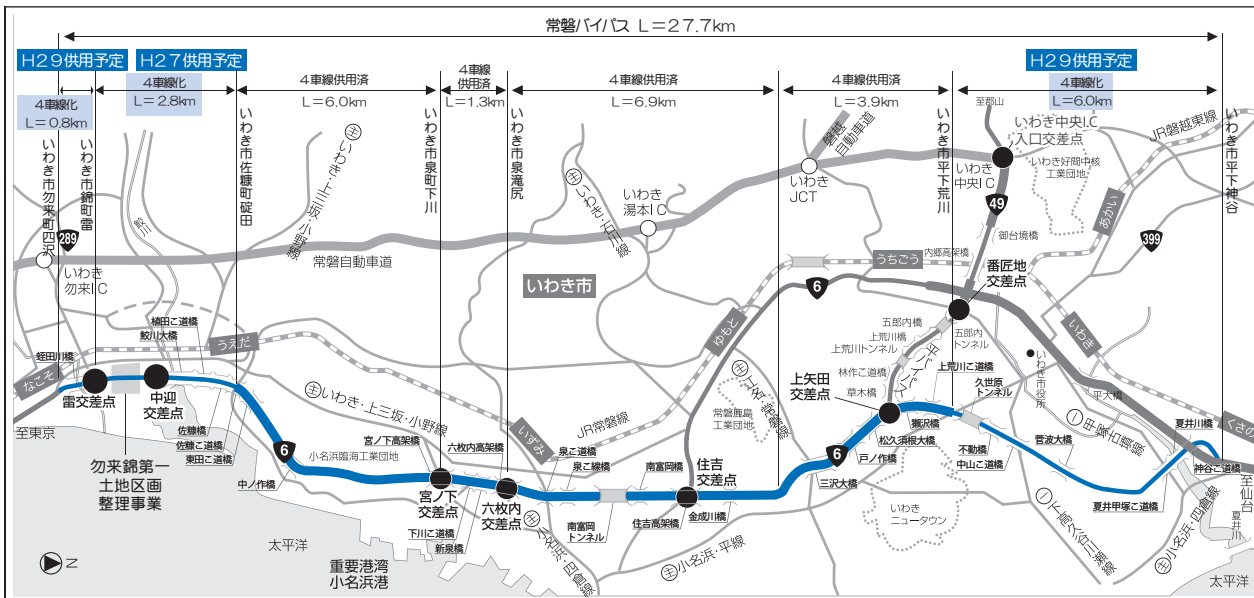
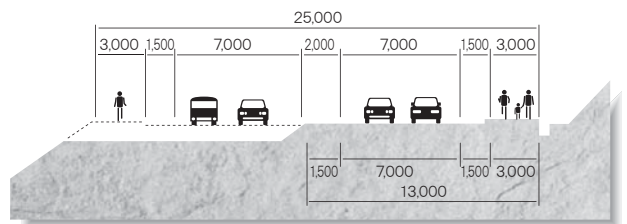
|             |                       |
|-------------|-----------------------|
| 昭和41年度 事業着手 | 平成12年度 全線供用 (2車線暫定供用) |
| 昭和43年度 用地着手 | 平成13年度 住吉交差点立体化       |
| 昭和44年度 工事着手 | 平成14年度 上矢田交差点立体化      |



▲交通渋滞状況



▲建設中の植田ご道橋





# 連携・交流を促進し、地域を活性化する道づくり

O U T L I N E O F P R O J E C T

## 3 一般国道6号 ひさの 久之浜バイパス

いわき市久之浜地区における線形不良区間や狭隘トンネルなどの道路構造上のボトルネックの解消と、主要幹線道路機能の強化を目的として、いわき市四倉町から同市久之浜町金ヶ沢までの延長6.0kmの道路を整備します。

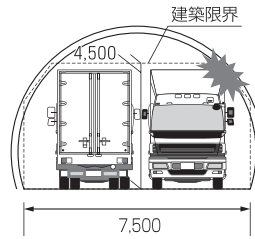
### 現在の問題

#### 線形不良や狭いトンネル

- ・いわき市久之浜地区は一部の道路線形が悪く、国際海上コンテナ車両の通行に支障となるトンネルがあるなど道路構造に問題があります。

#### 越波・事故による通行止めが発生

- ・越波や線形不良によるセミトレーラーの横転事故により、たびたび全面通行止めが発生しており、信頼性に問題があります。



▲波立トンネルの状況

### 平成27年度 実施内容

#### 工事の推進

- ・改良舗装工事を推進します。

### 事業効果 (予測)

#### 主要幹線道路としての安全性・信頼性の向上

- ・大型車が久之浜バイパスを走行することで、現道のすれ違い困難箇所（江之網・波立トンネル）が解消され、交通事故が減少します。
- ・久之浜バイパスを走行することで、津波による交通障害が解消されます。

#### 久之浜市街地の沿道環境の改善

- ・久之浜市街地の通過時間が10分→約6分に短縮し、久之浜駅入口交差点の渋滞が解消されます。
- ※事業効果(予測)は、平成22年度当初を現況とし、平成27年度全線2車線供用後の効果を予測したものです。

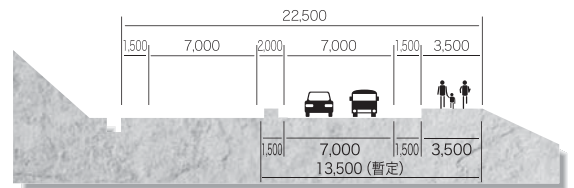


▲建設中の久之浜バイパス

### 供用予定

#### 平成27年度供用 いわき市四倉町字六丁目～久之浜町久之浜字連郷 (L=3.7km)

※供用予定については、事業進捗等により今後、変更する場合があります。



### ■事業経緯

平成 元 年度 事業着手

平成 7 年度 用地着手、工事着手

平成 10 年度 一部供用開始 (久之浜町久之浜～久之浜町金ヶ沢)



※整備区間のトンネルや橋梁の名称は仮称です。

# 連携・交流を促進し、地域を活性化する道づくり

O U T L I N E O F P R O J E C T

## 4 一般国道49号 たいら 平バイパス

常磐バイパスと一体となって、いわき市内の交通混雑の緩和と主要幹線道路機能の強化を目的として、いわき市常磐 じょうばん 上矢田町から同市好間町北好間までの延長7.7kmを4車線に整備します。

### 現在の問題

#### 慢性的な交通渋滞

- 平バイパスはいわき好間中核工業団地へのアクセス道路ともなっているため、2車線で供用している区間の交通容量が不足し、慢性的な交通渋滞が問題となっています。



▲交通渋滞状況

### 平成27年度 実施内容

#### 4車線化工事の推進

- トンネル工事を推進します。

### 事業効果 (予測)

#### アクセス性向上

- 上矢田交差点からいわき中央ICまでの所要時間が16分→約9分に短縮されます。(常磐自動車道から3次救急医療施設である磐城共立病院へのアクセスも向上)

※事業効果(予測)は、平成20年度当初を現況とし、平成28年度全線4車線供用後の効果を予測したものです。



▲建設中の五郎内トンネル

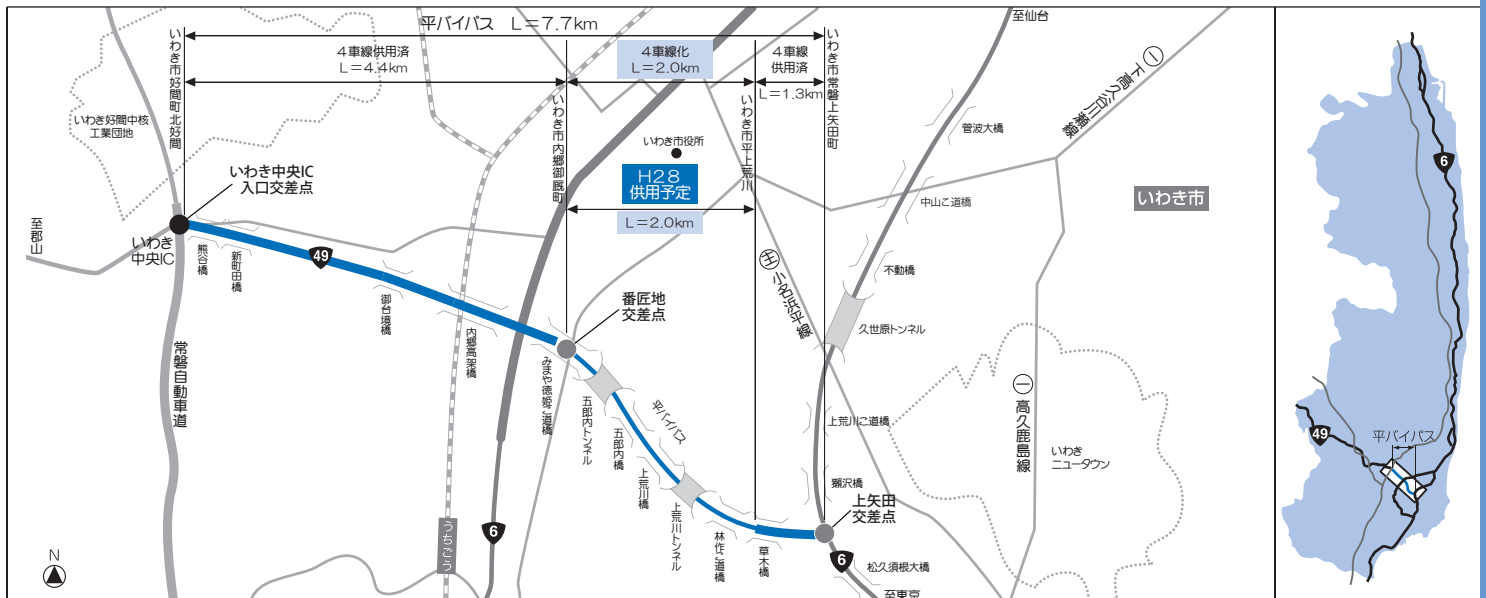
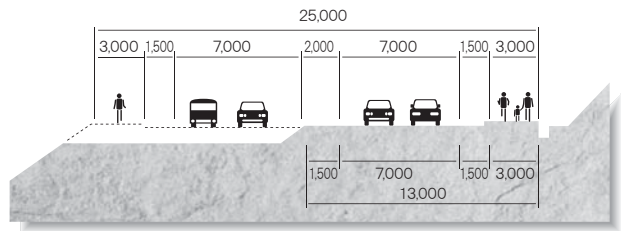
### 供用予定 (4車線化)

#### 平成28年度供用 たいらかみあらかわ うちごうみやまち いわき市平上荒川～内郷御殿町 (L=2.0km)

※供用予定については、事業進捗等により今後、変更する場合があります。

### 事業経緯

|             |                     |
|-------------|---------------------|
| 昭和56年度 事業着手 | 平成7年度 全線供用(2車線暫定供用) |
| 昭和58年度 用地着手 | 平成12年度 番匠地交差点立体化    |
| 昭和59年度 工事着手 | 平成14年度 上矢田交差点立体化    |





# 連携・交流を促進し、地域を活性化する道づくり

O U T L I N E O F P R O J E C T

## 5 一般国道49号 きた よし ま 北好間改良

いわき中央IC入口交差点の渋滞緩和と、急勾配・急カーブの続く区間の交通事故の削減を目的として、  
いわき市好間町北好間に延長2.2kmの道路を整備します。

### 現在の問題

#### いわき中央IC入口交差点での渋滞や事故の発生

- ・北好間地区は、物流や通勤交通が集中するため、いわき中央IC入口交差点付近で著しい渋滞が発生しています。

#### 線形不良区間に起因する事故の発生

- ・線形不良区間は、急な下り坂や急カーブがあり、スピードを抑えきれずに正面衝突や路外逸脱となる事故が発生しています。

### 平成27年度 実施内容

#### 設計と用地取得の推進

- ・詳細な設計と用地の取得を推進します。

### 事業効果 (予測)

#### 主要幹線道路としての安全性・信頼性の向上

- ・急勾配や急カーブ(4箇所)を回避するルートを形成し、安全性が向上します。

#### アクセス性向上

- ・北好間改良により、北好間地区の渋滞が緩和し、いわき中央IC入口交差点の通過時間が8分→約3分に短縮されます。

※事業効果(予測)は、平成20年度当初を現況とし、北好間改良全線2車線供用後の効果を予測したものです。

### 供用予定

#### 事業着手後、概ね10年程度を目指します (完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定)

### 事業経緯

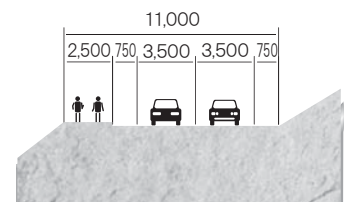
平成23年度 事業着手



▲北好間地区の交通渋滞状況



▲線形不良に伴う交通事故の状況



# 連携・交流を促進し、地域を活性化する道づくり

O U T L I N E O F P R O J E C T

## 6 一般国道399号 じゅうもんじ 十文字改良

事前通行規制区間や防災危険箇所、未改良区間の回避により、住民生活等における定時制や速達性の確保を目的として、いわき市小川町上小川に延長3.3kmの道路を整備します。

### 現在の問題

#### 交通の妨げとなる未改良区間

- 線形不良及び幅員狭小区間が連続しており、車両のすれ違いが困難となっています。

#### 豪雨時には落石の可能性がある通行規制区間

- 落石の危険箇所が多数存在しており、過去にもたびたび全面通行止めが発生しています。

### 平成27年度 実施内容

#### 調査設計と工事等の推進

- 詳細な設計と改良工事等を推進します。

### 事業効果 (予測)

#### 定時性・速達性の向上

- 未改良区間の回避により、住民生活等における安心・安全な交通が確保されます。
- 東日本大震災に伴う原子力災害からの、避難解除等区域の復興・再生を支援します。

### 供用予定

#### 事業着手後、概ね10年程度を目指します。

(完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定)



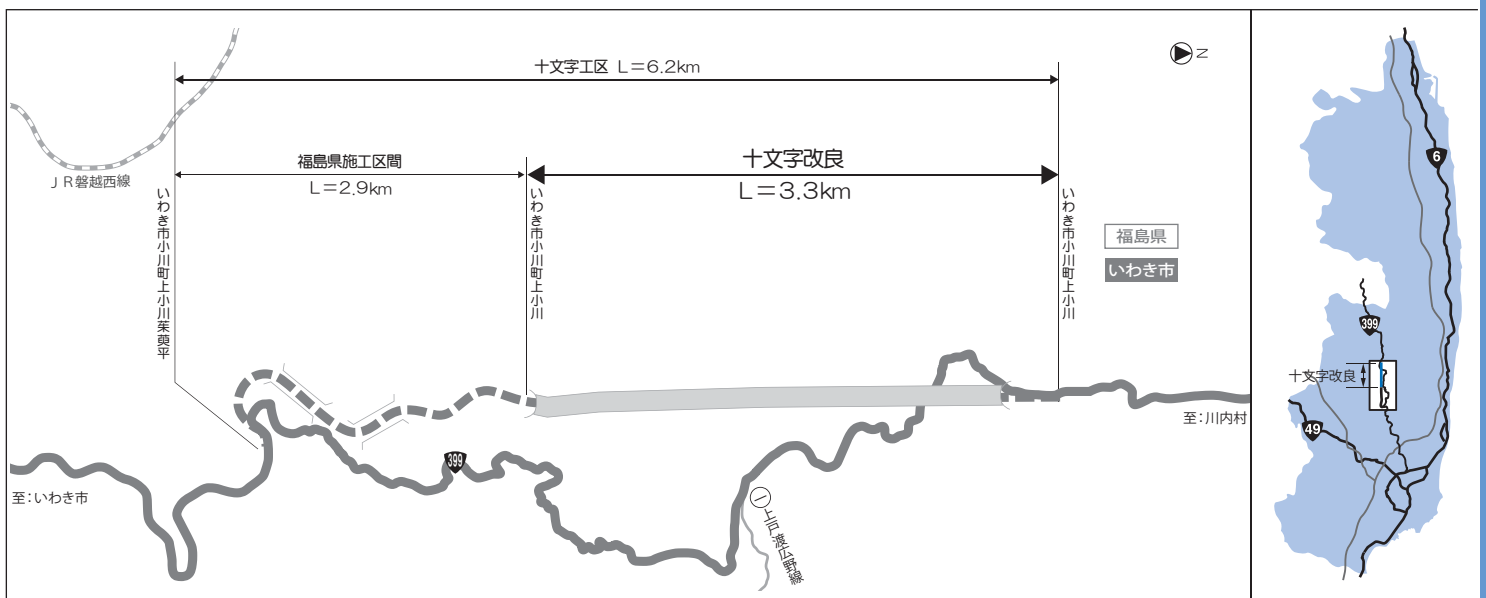
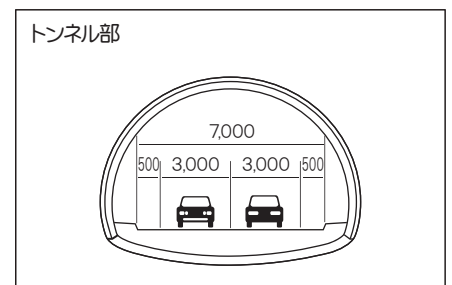
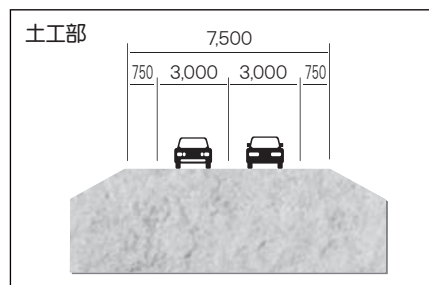
▲すれ違い困難状況



▲点在于る落石危険箇所

### 事業経緯

平成27年度 事業着手





# 連携・交流を促進し、地域を活性化する道づくり

O U T L I N E O F P R O J E C T

## 7 一般国道115号 相馬福島道路

# あぶくまひがし 阿武隈東道路

復興支援道路

東日本大震災からの相双地方における早期復興リーディングプロジェクトとして早急に整備する事業で、線形不良区間や通行規制区間の解消を目的として、相馬市山上から同市東玉野までの延長10.7kmの道路を整備します。

### 現在の問題

#### 線形不良区間に起因する事故の発生

- ・現道は、急カーブや急勾配といった道路線形の悪い山道を通る区間が多く、交通事故が多発しています。

#### 豪雨時には落石の危険性がある特殊通行規制区間

- ・落石の危険箇所が多数存在しており、過去にもたびたび全面通行止めが発生しています。

### 平成27年度 実施内容

#### 工事の推進

- ・トンネル工事を推進します。

### 事業効果 (予測)

#### 安全性・速達性の向上

- ・狭隘・線形不良区間や落石の危険箇所が解消され、交通事故が減少します。
- ・安全性・速達性の向上により、高次救急医療施設への60分圏域が拡大します。

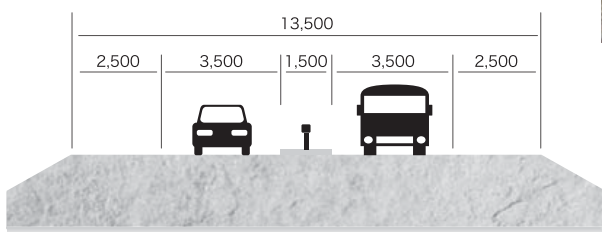
### 供用予定

#### 平成28年度供用 相馬市山上～相馬市東玉野 (L=10.7km)

※供用予定については、事業進捗等により今後、変更する場合があります。

### 事業経緯

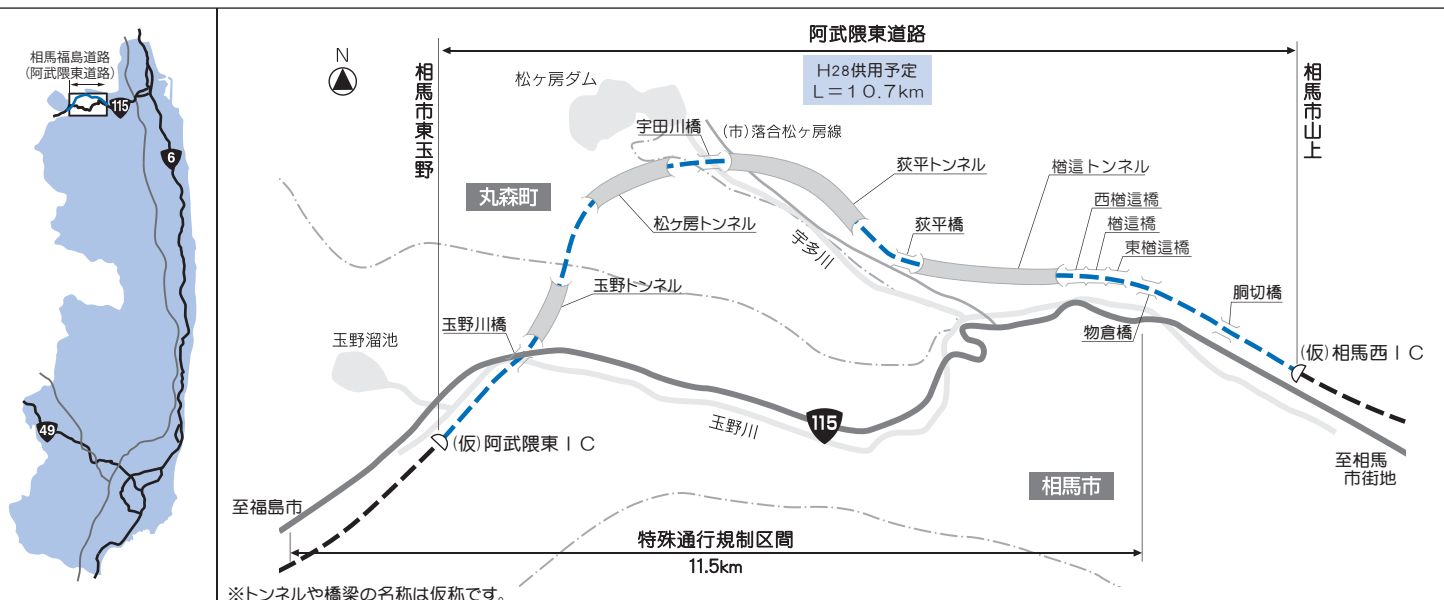
- 平成16年度 事業着手
- 平成18年度 用地着手
- 平成19年度 工事着手



▲特殊通行規制区間での災害状況



▲建設中の櫓這橋



※トンネルや橋梁の名称は仮称です。

# 連携・交流を促進し、地域を活性化する道づくり

O U T L I N E O F P R O J E C T

## 8 一般国道115号 相馬福島道路

# 相馬西道路

復興支援道路

東日本大震災からの相双地方における早期復興リーディングプロジェクトとして早急に整備する事業で、相双地方から中通り地方へのアクセス向上を目的として、相馬市山上に延長6.0kmの道路を整備します。

### 現在の問題

#### 安全性・速達性の不足

・沿岸部の3市町（南相馬市・相馬市・新地町）は、高次医療の空白エリア（60分カバー人口率：5.1%）となっており、救急搬送の安全性・速達性が不足しています。

### 平成27年度 実施内容

#### 用地取得と工事の推進

・用地の取得及びトンネル工事・橋梁工事・改良工事を推進します。



▲冬の救急搬送状況

### 事業効果（予測）

#### アクセス性向上

・相馬市から東北自動車道間の所要時間が73分→約38分に短縮され、相馬港の物流機能が強化するとともに、周遊観光の促進に寄与します。  
 ・常磐自動車道と接続し、より速達性が向上することにより、高次救急医療施設への60分圏域が5.1%→21.4%に拡大します。  
 ※事業効果（予測）は、平成22年度当初を現況とし、相馬福島道路全線2車線供用後の効果を予測したものです。

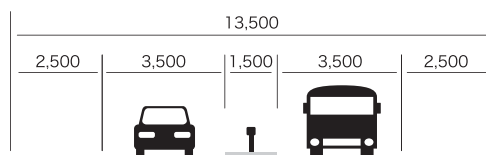


▲建設中の横川高架橋

### 供用予定

#### 平成30年度供用 相馬市山上（L=6.0km）

※供用予定については、事業進捗等により今後、変更する場合があります。



### 事業経緯

- 平成23年度 事業着手
- 平成24年度 用地着手、工事着手



※トンネルや橋梁の名称は仮称です。



## 9 一般国道6号 おがわ 小川地区交差点改良 事故ゼロプラン

右折車線のない交差点部は、右折待ち車両に直進車両が阻害され追突事故等が発生しているほか、歩道も一部未整備となっています。そこで、交通の円滑化と歩行者の安全確保を目的として、「右折車線」と「歩道」を整備します。

### 現在の問題

#### 交通事故の発生

・右折車線がないため、右折待ち車両に直進車両が阻害され、追突事故等が発生しています。

#### 片側の歩道が未整備

・歩道が連続していないため、車道を横断する必要があるため、歩行者の通行に支障をきたしています。

### 平成27年度 実施内容

#### 調査・設計と工事の推進

・調査・設計と歩道部の工事を推進します。

### 事業効果 (予測)

#### 交通事故の減少

・右折車線の整備によって直進車と右折車が分離され、交差点の安全性が向上し、交通事故が減少します。

#### 歩行者の安全確保

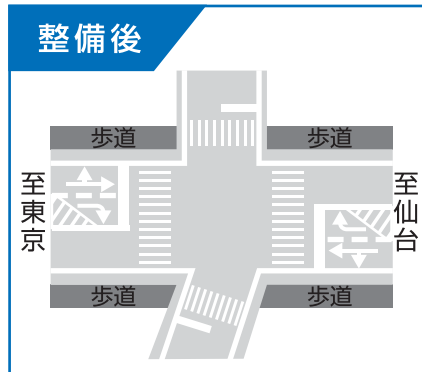
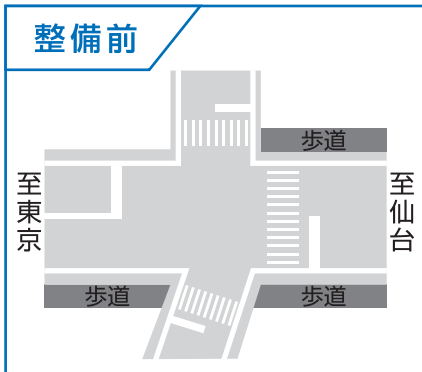
・歩道が連続するため、車道を横断する必要がなくなり、安全に利用できるようになります。

### 完成予定

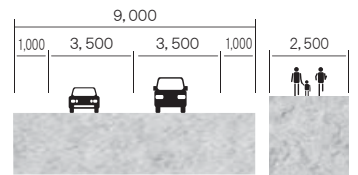
#### 早期完成を目指します

(完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定)

#### ■交差点改良イメージ

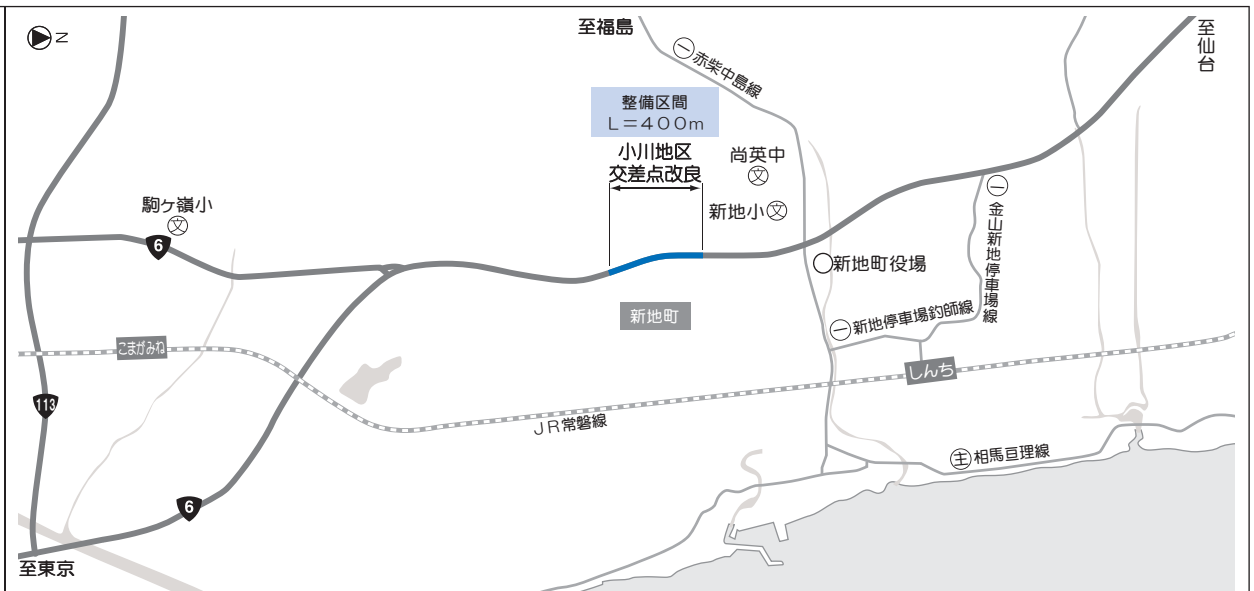
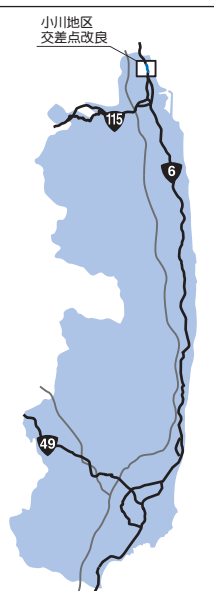
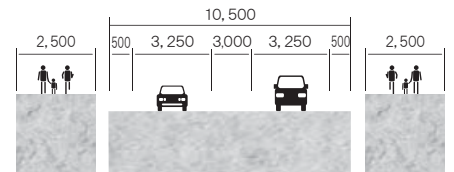


#### ■現況横断面



▲交差点部の状況

#### ■整備イメージ



# 快適で豊かな暮らしをもたらす道づくり

O U T L I N E O F P R O J E C T

## 10 一般国道6号 えのあみ 江之網歩道

現在は、狭い歩道が片側にしか整備されていないため、歩行者の通行に支障をきたしているほか、高潮時には越波被害も発生しています。そこで、通行機能の確保と歩行者の安全確保を目的として、「波返し」と「歩道」を整備します。

### 現在の問題

#### 片側の歩道が未整備

・狭い歩道が片側にしかないため、歩行者の通行に支障をきたしています。

#### 高潮時の越波被害

・平成18年10月には、波浪による越波被害で通行止め（3時間30分）が発生しています。

### 平成27年度 実施内容

#### 調査・設計と工事の推進

・調査・設計及び歩道と越波対策（擁壁工）の工事を推進します。

### 事業効果（予測）

#### 歩行者の安全確保

・歩道の連続性と歩行者等の安全・安心な通行が確保されます。

#### 越波被害の防止

・波返しの整備により、越波被害による通行障害や沿道住民に及ぼす被害を防止できます。

### 完成予定

#### 早期完成を目指します。

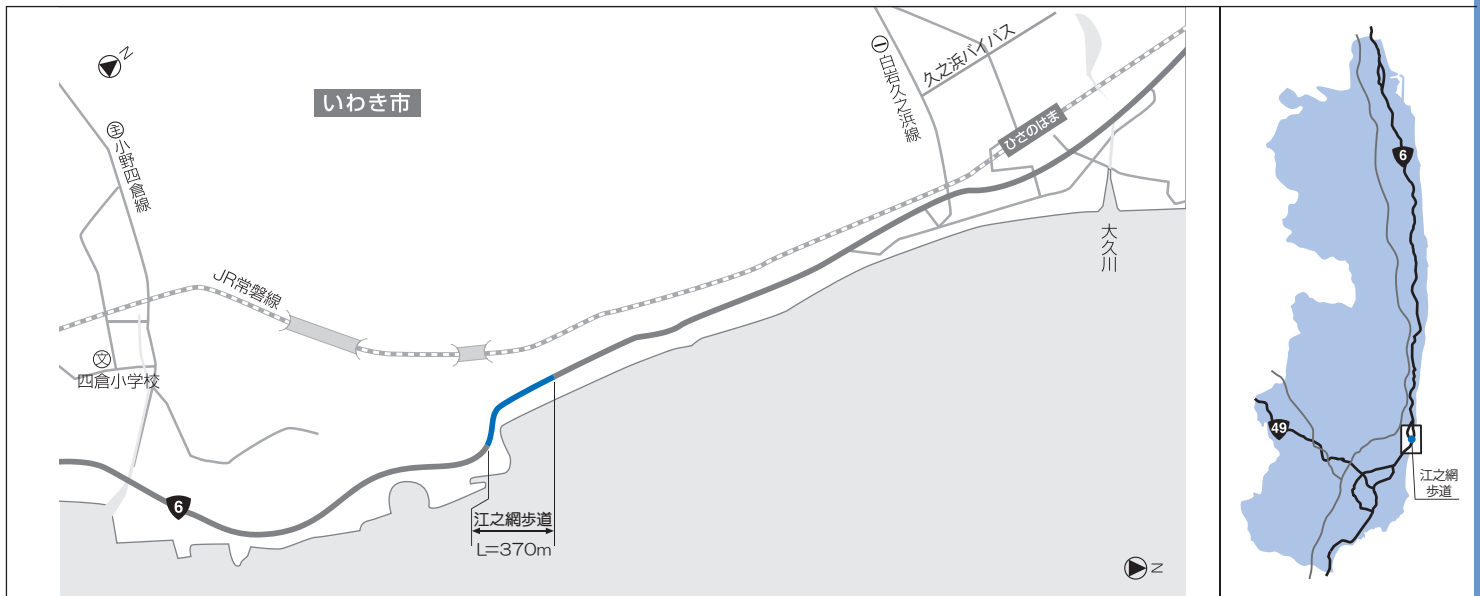
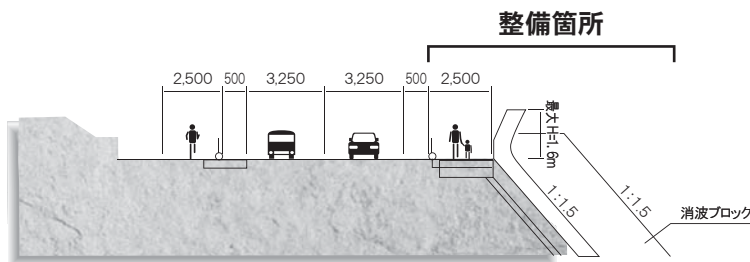
（完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定）



▲平成18年10月の越波状況



▲海側の歩道が未整備





## II 道路構造物の予防保全

完成から長期間が経過し、損傷が著しい橋梁やトンネルなどの道路構造物について、定期的な点検と計画的な補修・補強を実施することで、構造物の長寿命化を推進します。

### 現在の問題

#### 老朽化が進む道路構造物

- ・毎日、道路交通を支えている道路構造物は、走行車両による振動や風雨・日照等の影響により、劣化や損傷が進行しています。管内の道路構造物は、昭和30～40年代に建設されたものが多いため、今後急速に老朽化が進行するものと想定されます。このため適切な維持管理を怠ると大規模な補修・補強が必要となる時期が集中してしまいます。

#### 老朽化による事故の懸念

- ・大規模な補修・補強の時期が集中すると、維持管理費用の不足により補修・補強工事を行うことができず、老朽化による事故や災害等を引き起こす可能性が懸念されます。

### 平成27年度 実施内容

#### 予防保全の推進

- ・ひび割れが発生したコンクリートを補修します。
- ・腐食した支承や排水管を更新します。
- ・漏水や機能低下した伸縮装置を更新します。
- ・漏水がある橋梁の防水層と舗装を補修します。
- ・橋桁に落橋防止装置を設置します。
- ・高さの高い橋脚の巻立て工事をを行い、補強します。

### 事業効果 (予測)

#### 緊急輸送道路としての安全性・信頼性の向上

- ・東日本大震災クラス的地震においても、耐震補強を実施した橋梁には著しい損傷が発生しなかったように、緊急輸送道路としての安全性・信頼性が向上します。

#### 道路構造物の長寿命化

- ・致命的な損傷を受ける前に補修するため、少ない費用で計画的に道路構造物の長寿命化が図れます。



▲一般国道6号 久世原トンネル (いわき市) の点検状況



▲一般国道6号 大久川橋 (いわき市) の点検状況



▲一般国道6号 高瀬川橋 (南相馬市) の耐震補強 (制震ダンパー設置) 状況



▲一般国道6号 上荒川橋 (いわき市) の耐震補強 (免震支承設置) 状況



橋脚をコンクリートで巻立て補強しました

▲一般国道6号 松久須根大橋 (いわき市) の耐震補強後の状況

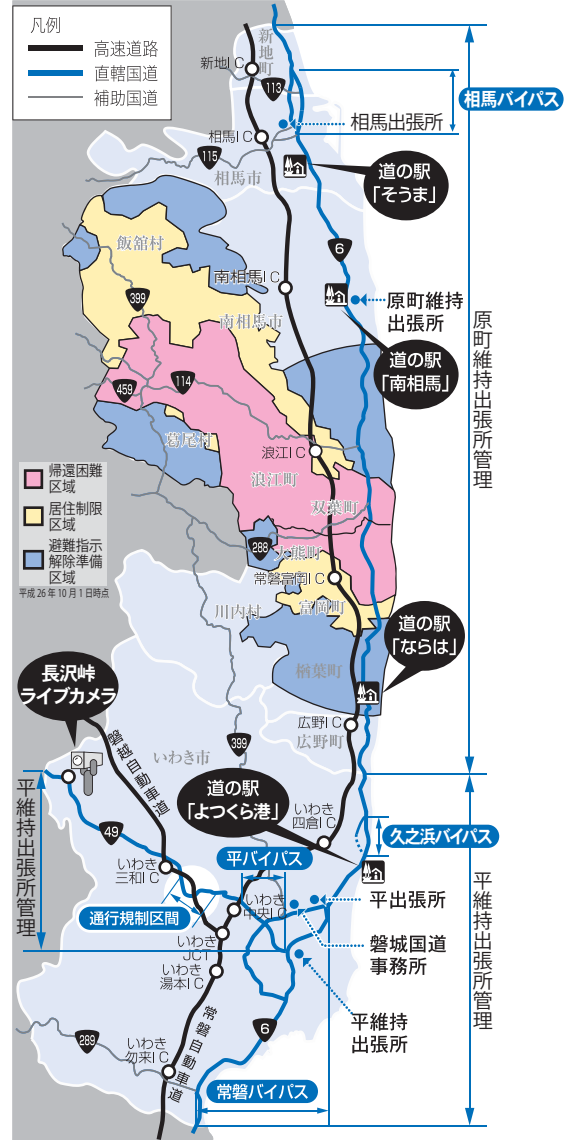
## 道路管理

道路空間を常に良好な状態に保つため、一般国道6号（管理延長163.1km）と一般国道49号（管理延長37.0km）の道路管理を行うとともに、経常的な維持や道路施設の修繕を実施します。

### 磐城国道事務所の管理路線

| 路線名     | 担当出張所   | 起終点                                     | 管理延長     |
|---------|---------|---|----------|
| 一般国道6号  | 平維持出張所  | 自:茨城県北茨城市平潟町地先<br>茨城県境（距離標173.9kp）      | 67.4 km  |
|         |         | 至:いわき市久之浜町末続字上長沢地先<br>広野町境（距離標223.6kp）  |          |
|         | 原町維持出張所 | 自:双葉郡広野町大字夕筋字永沢地先<br>いわき市境（距離標223.6kp）  | 95.7 km  |
|         |         | 至:相馬郡新地町大字埴木崎字木崎地先<br>宮城県境（距離標309.2kp）  |          |
| 一般国道49号 | 平維持出張所  | 自:いわき市常磐上矢田町沼平地先<br>一般国道49号起点（距離標0.0kp） | 37.0 km  |
|         |         | 至:いわき市三和町上三坂字古事又地先<br>平田村境（距離標34.8kp）   |          |
| 合計      |         |   | 200.1 km |

※バイパスによる重複区間や距離標の不連続区間があるため、距離標の差分と管理延長は一致しません。



### 主な道路管理の内容

- 道路巡回による路面や沿道、交通状況の把握
- 道路清掃、排水施設清掃、路肩部の除草、緑地の維持管理
- 橋梁、トンネル等の構造物の点検、補修
- 法面等の点検、防災対策
- 冬期の除雪や路面凍結抑制剤の散布
- 街路灯やトンネル内の照明設備の維持管理
- 道路に関する情報提供

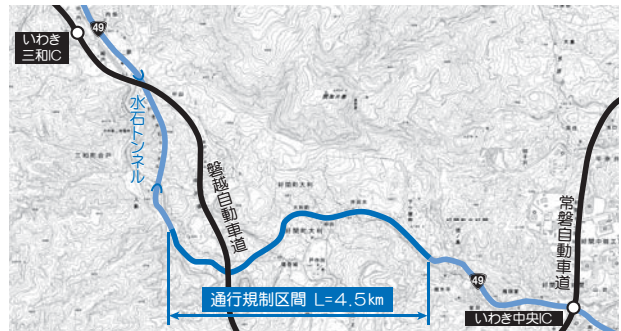
### 主な許認可の内容

- 沿道の店舗等への出入口を設置する場合の承認、指導等
- 公益施設や民間の看板等を設置する場合の占用許可、指導等
- 特殊車両の通行許可及び指導・取り締まり等

### 通行規制区間

一般国道49号の7.4kp～11.9kpは、異常気象時における事前通行規制基準に基づき「通行規制区間」となっています。この区間は、連続雨量が200mmに達すると、地すべり、落石等の危険があるため全面通行止めを行います。

過去10年間（平成17年～26年度）で、4回の通行止めを実施しています。



| 路線名     | 担当出張所  | 通行規制区間                             |                 |       | 規制基準（通行止め）    |                    | 危険内容        |
|---------|--------|------------------------------------|-----------------|-------|---------------|--------------------|-------------|
|         |        | 区間                                 | 距離標             | 延長    | 気象等基準値        | 気象観測所              |             |
| 一般国道49号 | 平維持出張所 | 自:いわき市好間町北好間字猪ノ鼻<br>至:いわき市三和町合戸字入敷 | 7.4kp<br>11.9kp | 4.5km | 連続雨量<br>200mm | 好間雨量観測所<br>(9.6kp) | 地すべり<br>落石等 |



地域の皆さまのご協力のもとに、道路を安全に利用できるよう道路管理を推進しています。

## 道路情報システム

路面状況や雨量等の情報を光ファイバー網を用いて迅速に収集し、道路巡回に役立っているとともに、リアルタイムでホームページや携帯サイトに提供しています。



## 建設機械

浜通り地方の人々の暮らしを安全で快適にするため、下表の建設機械を用いて、効率的な道路管理を行っています。

| 用途    | 建設機械名        | 配備出張所 |      | 計  |
|-------|--------------|-------|------|----|
|       |              | 平維持   | 原町維持 |    |
| 災害対策用 | 照明車          | 1     |      | 1  |
|       | 防災コンテナ       | 1     |      | 1  |
| 道路維持用 | パトロールカー      | 2     | 2    | 4  |
|       | 路面清掃車        | 1     |      | 1  |
|       | 標識車          | 3     |      | 3  |
|       | トンネル内装板清掃機械  | 1     |      | 1  |
|       | 路面整形機(常温切削式) | 1     |      | 1  |
|       | トンネル点検車      | 1     |      | 1  |
| 除雪用   | 排水管清掃車       | 1     |      | 1  |
|       | 凍結抑制剤散布車     | 5     | 3    | 8  |
|       | 除雪グレーダ       | 2     | 2    | 4  |
|       | 合計           | 19    | 7    | 26 |

(平成27年4月現在)

単位台

## 道路緊急ダイヤル #9910(24時間受付)

車両の走行に支障となる道路の「穴ぼこ」や「落下物」などの緊急事態を発見しましたら、道路利用者から直接、緊急通報していただくことで道路管理者が迅速な対応を図るものです。

固定電話(プッシュ回線のみ)、携帯電話、PHSから無料でご利用できます。

※緊急通報以外の道路に関するご相談は、「道の相談室」をご利用願います。

道の相談室: TEL.0246-23-0964 (管理課内)

道路の異状を発見したら

自ら発見したこの事態へ

# 道路緊急ダイヤル #9910

全国共通 24時間受付無料

|               |             |                             |
|---------------|-------------|-----------------------------|
| 路面の汚れ(油・土砂)   | 路面の穴ぼこ・段差   | 路面の落下物                      |
| ガードレール・標識等の損傷 | 落石・土砂流入等の災害 | その他、道路の災害を発生したときも、通報してください。 |

みなさまのご協力を  
お願い致します。

## 道路愛護団体/ボランティア・サポート・プログラム

道路の美化のため、植栽や清掃等のボランティア活動をとおして道づくりを支えている方々が道路愛護団体の皆さまです。磐城国道事務所では、道路愛護活動に特に功績のあった団体・個人の方々につきまして、年度ごとに表彰しています。

また、ボランティア・サポート・プログラム(VSP)という制度もあります。これは、当事務所と所定の協定を締結することにより、清掃・除草等の日常管理業務に地域住民の方々々が参画することを支援するものです。活動実施団体には、団体名を明記したサインボードの設置や活動用具の支給を行っています。



▲道路愛護団体表彰式



▲一般国道6号(いわき市)での活動状況

地域の皆さまとともに、地域づくりや道づくりに関わるさまざまな学習活動やイベントを推進しています。

## 出前講座

多くの皆さまに国土交通省の事業や施策を知っていただき、皆さまの率直なご意見を聞かせていただくための場として出前講座を実施しています。道路に関する講座メニューを各種用意していますので、ぜひご利用ください。「一般用」、「小・中学校用」、「高等学校用」のメニューを用意しています。

お申し込みは、地域づくり相談室へお電話下さい。

地域づくり相談室：TEL.0246-23-0963（調査課内）



平成25年8月29日撮影

▲出前講座 国土交通省の仕事他  
(受講者：いわき市立錦中学校)

## 出前講座メニュー

- 浜通りの高速道路
- 浜通りの国道
- 道路の役割と出来るまで
- 道の駅
- 電線共同溝
- 道路の管理と防災
- 交通安全対策
- 地域づくりとコミュニケーション
- 工事現場学習（現場見学会）

## 現場見学会

磐城国道事務所が担当している道路等の施設や情報、知識などを提供しながら「総合的な学習の時間」のお手伝いをさせていただきます。実際の現場や施設の見学等の体験をとあして、モノづくりの大切さや興味を深めていただき、次世代を担う子どもたちの意欲的な学習をサポートします。



平成26年12月3日撮影

▲国道49号 平バイパス  
(見学者：上荒川地区の住民の皆さま)



平成26年6月20日撮影

▲国道115号 阿武隈東道路（西楯這橋）  
(見学者：喜多方市桐桜高等学校)



平成26年7月14日撮影

▲国道115号 阿武隈東道路（東楯這橋）  
(見学者：山上小学校)



# 復興への取組 復興加速!

浜通り地方の早期復興に向け、これまで以上にスピード感を持って復興事業を加速していきます。

## 相馬出張所の開設による体制強化!

平成24年4月に相馬福島道路整備の前線基地となる「相馬出張所」を相馬駅前開設し、体制を強化しました。これにより、相馬西道路は、事業化から1年3箇月という異例のスピードで工事に着手することができました。

また、通常の出張所は、工事担当職員を配属する部署ですが、相馬出張所へは用地担当職員も配属させることによって、迅速な用地取得に努めています。



## 「復興道路会議～福島県～」による連携強化!

復興支援道路である相馬福島道路の早期完成を図るため、すべての関係者に対する事業進捗への合意形成と国・県・市町村・関係機関の連携による課題解決を目的として、毎年開催しています。

本会議は、福島県、復興庁、国土交通省、東日本高速道路(株)、関係市町村長、地域経済界、報道関係代表等が一堂に会し、事業進捗の確認や事業促進に向けた取組み等を議論しています。



## 設計・用地補償協議の同時並行による事業期間の短縮!

従来は、説明会、測量、設計、用地補償協議等、すべてが完了してから工事に着手していましたが、設計と用地補償協議を同時に進め、協議が成立した箇所から工事に着手して事業期間の短縮を図っています。

また、用地補償協議は、土地立入説明会后、地元の方々のご要望を設計に反映しながら、設計説明会と同時に用地幅杭説明会を開催することによって、計画的かつ円滑に行えるよう取り組みました。



## 工事で発生する土砂の有効利用!

相馬福島道路の建設現場では、切土工事やトンネル工事により相当量の土砂が発生する一方、被災自治体では、海岸復旧工事や復興まちづくりの整備に相当な規模の土砂を必要としています。

そこで、建設発生土の有効利用に向けて相双地域の行政機関が一堂に会する「福島県建設工事復旧・復興相双地方連絡協議会」等で土量や時期等について需要と供給の調整を行い、地域の復旧・復興を支援しています。



## 施工方法の工夫による工事期間の短縮!

鉄筋の組立てや生コンクリートの養生期間の確保等で時間を要す鉄筋コンクリート構造物等は、あらかじめ工場で製造し、現場で組立てるプレキャスト製品を活用することにより、品質の確保と工事期間の短縮を図っていく計画です。また、プレキャスト製品を活用することで、資材需給の逼迫を緩和する効果もあります。

さらに、トンネル工事では、地山の両側から掘削することにより、工事期間の大幅な短縮を図る計画です。



平成27年6月撮影

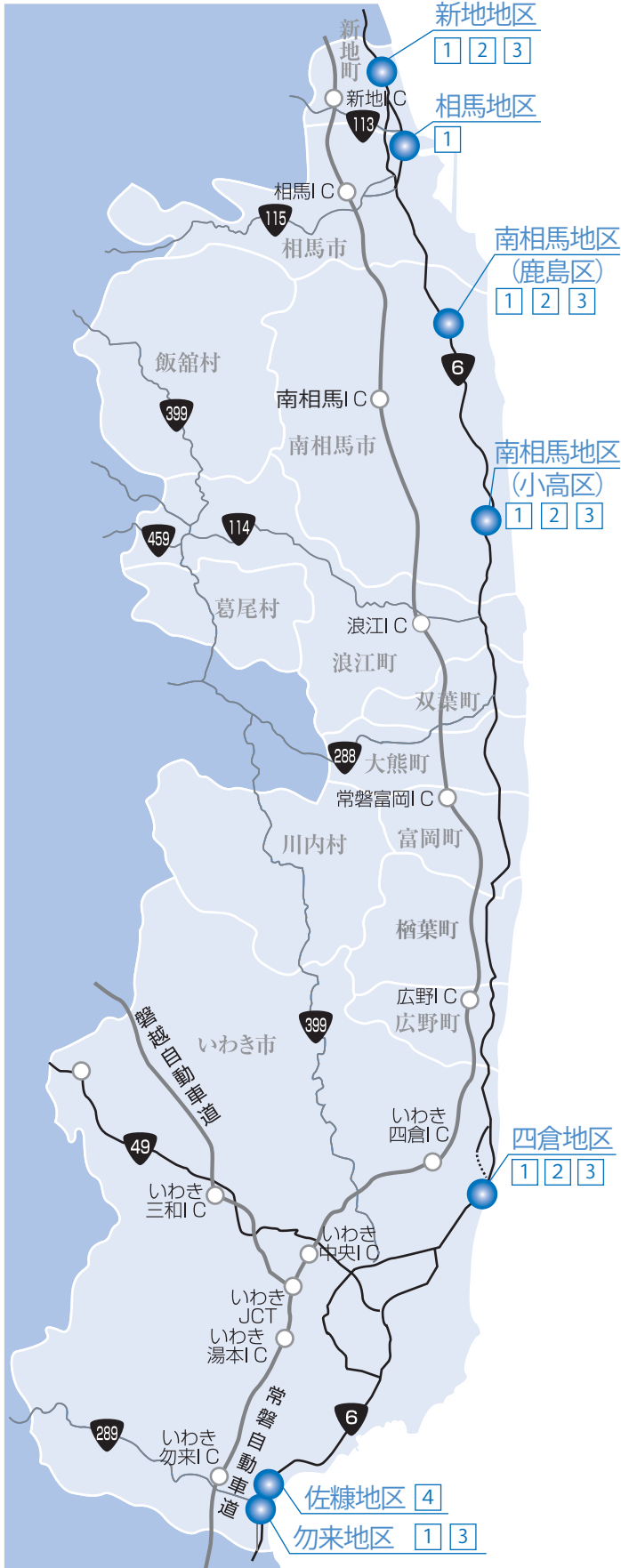
▲相馬福島道路の状況(相馬西道路 横川高架橋)



復興への取組

# 風化させない

大規模地震時の津波被害を防ぐために、東日本大震災の記憶を後世に残す社会資本整備に取り組んでいます。



## 1 海拔表示シート

道路利用者が津波から迅速かつ円滑に避難できるよう、道路施設等に海拔の高さを明示しています。

海拔表示シートは、歩行者の目線高さに合わせて、地盤から1.5m程度の高さに設置しています。



この地盤は  
かいばつ  
海拔 **4m**  
ABOVE SEA LEVEL

◀青地に白文字です。

## 2 津波標識

津波標識を一般国道6号に設置し、東日本大震災の津波で浸水した区間を明示します。

道路利用者の皆さまが常日頃から、津波被害・浸水範囲を認識していただくことを目的としています。



東日本大震災  
Great East Japan Earthquake  
津波浸水区間  
Tsunami Inundation Section  
6 ここから  
Start

◀白地に青文字です。

## 3 津波情報板

津波情報板は、津波注意報・津波警報・大津波警報が発表された場合に、自動的にリアルタイムで情報板に表示され、道路利用者へ周知します。また、継続してその後の交通規制情報等も迅速にお知らせします。



津波警報発令中

## 4 緊急時避難階段

平成24年3月に、いわき市佐糠地区において、福島県内で初めての緊急時避難階段（2箇所）を設置しました。

この階段により、佐糠地区の住宅地から常磐バイパスの歩道へ安全に避難できるようになりました。



避難階段  
2m

◀白地に青文字です。

東日本大震災時の  
対応  
つたえる

道路は、災害時の救助活動や復旧活動に不可欠な社会資本であるという重要な役割を果たすことができました。

一般国道6号

そう ま  
相馬バイパス

平成23年3月11日に発生した東日本大震災においては、相馬バイパスが津波をストップし、相馬市街地を守りました！

■ 盛土区間が防潮堤の役割を果たす！



▲東側の津波被害の爪痕



▲津波被害を受けなかった西側では、田植えがはじまりました。

## 東日本大震災直後の被災状況と復旧・啓開<sup>\*</sup>状況

東日本大震災では甚大な被災を受け、一般国道6号の一部区間では通行不能となりましたが、平成23年3月11日の夜間から応急復旧工事に着手し、住民の避難路や救命・救援車両の通行路を確保しました。

●いわき市四倉町



▲津波により船舶が打ち上げられたほか、瓦礫や土砂が堆積し、通行不能となりました。



▲船舶や堆積物を取り除くとともに、法面の応急対策を行い、被災から約1箇月後の4月10日に全面開放しました。

●新地町駒ヶ嶺



▲車道に約50cmの段差が発生し、通行不能となりました。



▲碎石等による応急復旧を行い、被災から5日後には暫定的に交通開放し、4月25日に復旧工事が完成しました。



# 事業の整備効果 つたえる

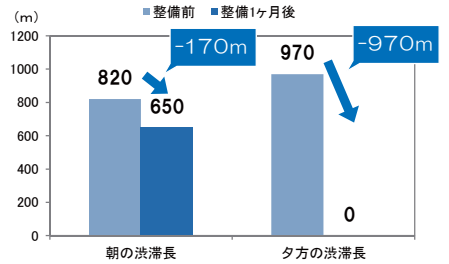
道路整備事業が完了した際には、道路の整備効果を計測し、道路利用者の皆さまにご紹介していきます。

## 一般国道49号 いわき中央IC入口交差点

平成26年11月5日に「左折車線設置」と「右折車線延伸」の整備が完成しました！



### 主な整備効果



### 利用者の声

・左折車線設置後、信号待ちの回数が減り、かなりスムーズになったと効果を実感。

※H26.12実施の路線バス通行者へのヒアリング調査より

●朝の渋滞長 820m ⇒ 650m

●夕方の渋滞長 970m ⇒ 0m

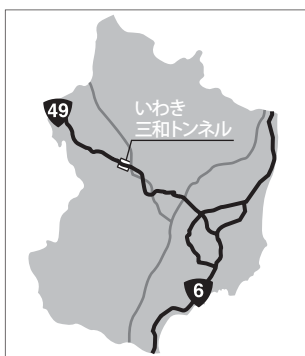
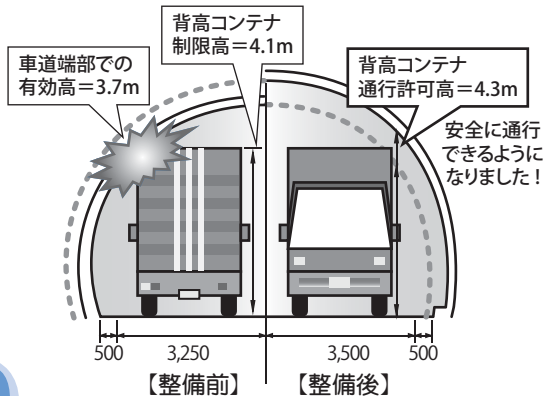
※7時台、19時台の最大渋滞長

### 下り線側（郡山方面）断面図



## 一般国道49号 いわき三和トンネル

平成22年8月に開通しました！



### 主な整備効果

#### ■ 国際海上コンテナ車両のすれ違い通行可能！

国際海上コンテナを積み替えることなく輸送できることにより、小名浜港から中通り方面への物流を支援しています。

#### ■ 急勾配区間の解消による交通事故の減少！

トンネル前後の急勾配（5%）区間を解消するルートを形成したことにより、路面凍結時等の交通事故が減少しています。



# 情報提供の推進 つたえる

インターネットや携帯電話などをとおして、磐城国道事務所が  
取り組む活動や道路情報などをタイムリーにお届けします。

## 磐城国道事務所のホームページ

アドレス  
http://www.thr.mlit.go.jp/iwaki/

磐城国道事務所ホームページでは、地域づくりや道づくりに関する話題等をタイムリーに提供しています。



### 浜通りみち情報

5分ごとに更新される長沢峠の道路画像情報や工事規制情報など、道路利用者に役立つ情報を提供しています。

### 緊急・災害・規制情報

災害時の緊急情報は、こちらをご覧ください。

### 新着情報

最新情報は、すべてこちらに表示されます。

### 入札・契約情報

工事や業務の入札情報や契約情報を公開しています。

### 出前講座・現場見学会

出前講座のお申し込みはこちらです。

### 出張所通信(かわら版)

各出張所からも工事の最新情報など、積極的に情報発信を行っていますので、ぜひご覧ください。

### 【復興支援道路】 相馬福島道路工事状況

工事の進捗状況を写真で公開しています。

### 道の駅紹介

浜通り地方にある道の駅の特産品や周辺観光を紹介しています。

### 浜通り図書館

浜通りのみちに関する豆知識を、「さんすう」、「こくご」、「りか」、「しゃがい」の視点から楽しく学べるほか、昭和20年頃の陸前浜街道を昔と今の写真で巡る「思い出の部屋」があります。

## 出張所のかわら版

各出張所では、工事の最新情報や道路に関する情報を「かわら版」でお知らせしています。各出張所でも掲示・配布していますので、お気軽にお立ち寄り下さい。

### 平出張所 NOW!

#### 平出張所

### 平維持出張所 news

#### 平維持出張所

##### 49 事前通行規制区間防災訓練実施

いわき市好間町北好間～三和町合戸地内

### 相馬出張所 だより

#### 相馬出張所

##### 相馬出張所だより

相馬福島道路（両武間道路）の平成27年度修繕工事と5月末現在の状況についてお知らせします。

### はらまちロード NOW

#### 原町維持出張所

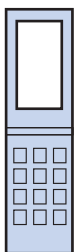
##### はらまちロードNOW

##### 道路の清掃をいたしました!

## 磐城国道事務所の携帯サイト

<http://keitai.thr.mlit.go.jp/iwaki/>  
(docomo, au, SoftBank共通)

携帯電話からでも、浜通りのみち情報（雨量、降雪量、道路規制・工事情報等）などをご覧いただけます。



共通QRコードで  
簡単アクセス



### 国土交通省 磐城国道事務所 携帯サイト

#### 緊急・災害情報

- 福島県の雨量情報
- 浜通りのみち情報
- 雪情報
- 雨情報
- 道路規制・工事情報
- 道路画像情報(長沢峠)
- 相双地区道路情報
- 東北河川情報(レーダ雨量)
- 地域のニュース・天気
- リンク集

#### 福島の雨量情報

箇所名 時間 連続

- 国道6号
- いわき泉 0.0
- 自由ヶ丘 0.0
- いわき平 0.0
- 富岡町 0.0
- 南相馬市 0.0
- 新地町 0.0

【長沢峠付近】  
現在の画像



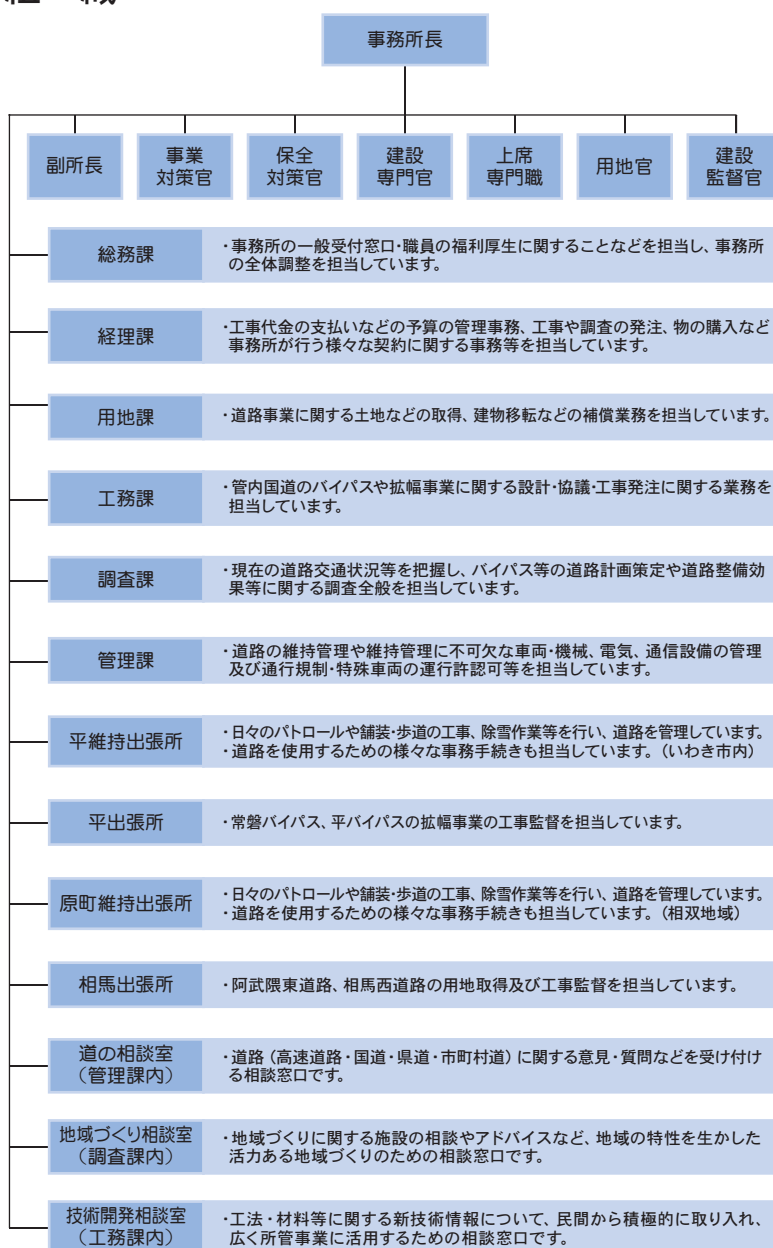
(C)国土交通省磐城国道事務所  
☎0246-23-2211(代)  
✉iwaki@thr.mlit.go.jp



# 事務所のあゆみ

| 年度                | 事務所のあゆみ  |
|-------------------|--|
| 昭和11年度<br>(1936年) | ・内務省仙台土木出張所<br>福島第二国道改良事務所を設置  |
| 昭和18年度<br>(1943年) | ・内務省仙台土木出張所<br>磐城国道工事事務所と改称  |
| 昭和20年度<br>(1945年) | ・第2次世界大戦の終戦により閉鎖   |
| 昭和23年度<br>(1948年) | ・建設省東北地方建設局<br>磐城国道工事事務所を設置  |
| 昭和27年度<br>(1952年) | ・第6号国道が1級国道6号と改称   |
| 昭和28年度<br>(1953年) | ・2級国道115号(現49号)に指定   |
| 昭和37年度<br>(1962年) | ・2級国道115号が1級国道49号に昇格   |
| 昭和38年度<br>(1963年) | ・平出張所を開設   |
| 昭和40年度<br>(1965年) | ・1級国道6号と49号はそれぞれ<br>一般国道6号と49号になる                                      |
| 昭和41年度<br>(1966年) | ・平維持出張所、原町維持出張所を開設   |
| 昭和44年度<br>(1969年) | ・常磐バイパス工事着手  |
| 昭和46年度<br>(1971年) | ・一般国道49号(平～新潟間)を全面開通   |
| 昭和59年度<br>(1984年) | ・平バイパス工事着手   |
| 平成7年度<br>(1995年)  | ・久之浜バイパス2工区(L=2.3km)工事着手<br>・平バイパス全線開通(2/4車線)                          |
| 平成10年度<br>(1998年) | ・建設省東北地方建設局磐城国道工事事務所設立50周年<br>・相馬バイパス工事着手<br>・久之浜バイパス2工区(L=2.3km)2車線開通 |
| 平成11年度<br>(1999年) | ・常磐バイパス全線開通(2/4車線)   |
| 平成12年度<br>(2000年) | ・国土交通省東北地方整備局磐城国道工事事務所に組織改編<br>・平バイパス番匠地交差点立体化完成                       |
| 平成13年度<br>(2001年) | ・相馬バイパス3工区(L=2.2km)2車線開通<br>・常磐バイパス住吉交差点立体化完成                          |
| 平成14年度<br>(2002年) | ・常磐・平バイパス上矢田交差点立体化完成   |
| 平成15年度<br>(2003年) | ・国土交通省東北地方整備局磐城国道事務所に名称変更  |
| 平成16年度<br>(2004年) | ・常磐バイパス(南富岡地区:L=1.8km)<br>4車線化完成                                       |
| 平成17年度<br>(2005年) | ・一般国道49号いわき水石トンネル開通<br>・相馬バイパス2工区(L=3.0km)2車線開通                        |
| 平成18年度<br>(2006年) | ・常磐バイパス(三沢～上矢田地区:L=2.3km)<br>4車線化完成                                    |
| 平成19年度<br>(2007年) | ・阿武隈東道路工事着手<br>・相馬バイパス全線開通(2/4車線)                                      |
| 平成20年度<br>(2008年) | ・久之浜バイパス1工区(L=3.7km)工事着手<br>・平バイパス(内郷地区:L=0.9km)4車線化完成                 |
| 平成21年度<br>(2009年) | ・一般国道6号平鎌田交差点改良完成  |
| 平成22年度<br>(2010年) | ・一般国道49号いわき三和トンネル開通<br>・平バイパス(上矢田地区:L=0.8km)4車線化完成<br>・東日本大震災          |
| 平成23年度<br>(2011年) | ・相馬西道路事業着手   |
| 平成24年度<br>(2012年) | ・相馬出張所を開設<br>・相馬西道路工事着手  |
| 平成25年度<br>(2013年) | ・平バイパス(内郷高架橋:L=569m)4車線化完成   |
| 平成26年度<br>(2014年) | ・常磐バイパス(錦地区:L=1.3km)4車線化完成   |

# 組織



## 平成27年度 事業費構成

(単位: 百万円)

| 事業区分        |       | 平成26年度 | 平成27年度 | 前年度比 |
|-------------|-------|--------|--------|------|
| 道路関係<br>事業費 | 改築    | 7,410  | 9,962  | 1.34 |
|             | 交通安全  | 1,577  | 1,518  | 0.96 |
|             | 電線共同溝 | 40     | 0      | -    |
| 合計          |       | 9,027  | 11,480 | 1.27 |

※1 「維持修繕関係事業費」を除く金額で記載。

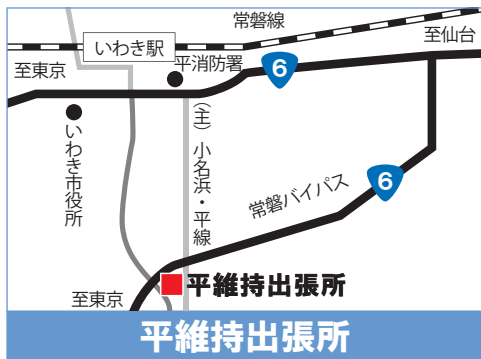
※2 上記金額は、工事関係費で記載。

## 事務所・出張所の所在地



### 磐城国道事務所

〒970-8026 福島県いわき市平字五色町8-1  
TEL.0246-23-2211(代) FAX.0246-22-4261



### 平維持出張所

〒970-8033 福島県いわき市自由ヶ丘62-26  
TEL.0246-28-0644 FAX.0246-29-6750



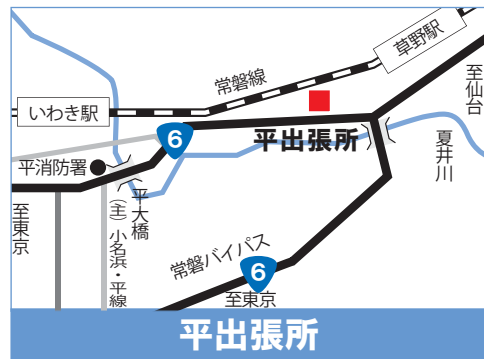
### 相馬出張所

〒976-0042 福島県相馬市中村字塚町65-16振興ビル7階  
TEL.0244-35-1145 FAX.0244-35-1146



### 原町維持出張所

〒975-0038 福島県南相馬市原町区日の出町289  
TEL.0244-22-2530 FAX.0244-24-1640



### 平出張所

〒970-8021 福島県いわき市平中神谷字六本榎20  
TEL.0246-34-8394 FAX.0246-34-6206

## 相談窓口 / 土・日・祝日・年末年始(12/29~1/3)を除く8:30~17:15

|  |   |
|--|---|
| <p>道の相談室</p> <p>TEL.0246-23-0964</p> <p>窓口:管理課(上席専門職)</p>    | <p>道路(高速道路・国道・県道・市町村道)に関するあらゆる相談・意見・苦情・質問等を受け付ける窓口です。寄せられた意見は、「道の相談室」で受け付けた後、各道路管理者が回答を用意し、速やかに返答する「ワンストップサービス」を行うもので、意見等は集計・整理し、道路施策に反映されています。</p> |
| <p>地域づくり相談室</p> <p>TEL.0246-23-0963</p> <p>窓口:調査課(建設監督官)</p> | <p>地域の特性を生かした活力ある地域づくりのための相談室です。地域づくりに関する施設の相談やアドバイス、国土交通省施策の紹介や情報の提供など、さまざまな活動をしています。お気軽にご相談ください。</p>  |
| <p>技術開発相談室</p> <p>TEL.0246-23-2214</p> <p>窓口:工務課(専門官)</p>    | <p>技術・工法・材料等に関する新技術開発について、そのニーズを多く保有している民間からの新技術情報を積極的に取り入れ、広く所管事業に活用するための相談窓口です。県や市町村への技術支援も行っています。</p>  |



国土交通省 東北地方整備局  
磐城国道事務所

〒970-8026 福島県いわき市平字五色町8-1  
TEL.0246-23-2211(代) FAX.0246-22-4261

□ホームページ <http://www.thr.mlit.go.jp/iwaki/>  
□メールアドレス iwaki@thr.mlit.go.jp

みち情報  
携帯サイト



共通QRコード



ふくしまから  
はじめよう。

Future From Fukushima.

道路の異状を見つけたらご一報ください。

道路緊急ダイヤル

#9910

(24時間受付)



古紙パルプ配合率70%再生紙を使用